

佐賀市老人クラブ連合会会員へのアンケート

平成 26 年 10 月～12 月調査実施

平成 27 年1月集計実施

この会員へのアンケートについては、以前から佐賀市老人クラブ連合会の総会で、会員の声を聞いて佐賀市老人クラブ連合会の各種事業に反映することの要望があっていたことにより佐賀市老連総務部会で協議を行いアンケートを実施したものであります。

目 次

- ・調査内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～2 ページ
- ・アンケート集計
 - 質問 1.校区毎の調査、回答内訳・・・・・・・・・・3 ページ
 - 質問 2～7 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 ページ
 - 質問 8～13 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 ページ
 - 質問 14～19 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・6 ページ
 - 質問 20～23 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・7 ページ
 - 自由意見
 - 質問 24 「老人クラブ」という名称の一孝を ・・・・・・・・8～12 ページ
 - 質問 25 あらゆる世代が集まって活動するには・・・・・・・・12～18 ページ
 - 質問 26 佐賀市、佐賀市老連、佐賀県老連等に言いたいこと 18～24 ページ

佐賀市老人クラブ連合会

老人クラブ会員についてのアンケート（調査内容）

佐賀市老人クラブ連合会では、会員の皆様の現状や意見をお聞きし今後の老人クラブの活動の参考とすることで下記よりアンケートを実施しますので皆様方の素直なご意見をお聞かせ下さい。

平成26年10月
佐賀市老人クラブ連合会
会長 木下 治紀

問1. あなたの校区はどこですか。

_____ 町・村、校区老連

問2 性別

1. 男性 2.女性

問3. 年齢

_____ 歳

高齢化社会の在り方について

問4 高齢化社会において高齢者が果たすべき役割

- 1.自分の健康維持 2.高齢者同士の見守り支え合い 3.自分の経験で地域に貢献する
4.文化や歴史を後世に引き継ぐ 5.仕事を継続する 6.わからない
7.その他()

問5. 身体が不自由になったときに必要だと思う支援

- 1.行政サービスによる支援 2.家族による支援 3.地域、近所での支え合い
4.民間事業者の支援 5.わからない 6.その他()

老人クラブについて

問6 老人クラブが児童の見守り活動を行っていることを知っていますか

- 1.知っている 2.知らない 3.その他()

問7. 老人クラブが地域奉仕活動を行っていることは知っていますか

- 1.知っている 2.知らない 3.その他()

問8. 老人クラブが友愛活動を行っていることを知っていますか

- 1.知っている 2.知らない 3.その他()

問9 老人クラブが健康づくり・仲間づくりを進める活動を行っていることを知っていますか

- 1.知っている 2.知らない 3.その他()

問10. 老人クラブのイメージ

- 1.とても良い 2.まあまあ良い 3.あまり良くない 4.良くない 5.わからない
6.その他()

問11. 老人クラブの良いイメージの理由

- 1.仲間が出来て、交流が増える 2.健康づくりに役立つ 3.生きがいづくりをしている
4.地域に貢献している 5.その他()

問12 老人クラブの良くないイメージの理由

- 1.人間関係が煩わしそう 2.老人という言葉に抵抗がある 3.閉鎖的な感じがする
4.参加したい活動がなさそう 5.奉仕活動が負担になりそう 6.行事や作業が多そう
7.その他()

問13. 老人クラブ入会者を知っているか

- 1.知っている 2.知らない 3.その他()

問14. 高齢化社会において老人クラブが果たすべき役割

- 1.心身の健康維持増進を図る 2.地域での仲間づくり 3.地域での奉仕活動の担い手
4.趣味の活動参加機会づくり 5.わからない 6.その他()

問15. 老人クラブで参加したい活動は

- 1.楽しく行える趣味の活動 2.健康維持増進のスポーツ 3.地域で助け合う友愛活動
4.公園等の美化などの活動 5.自分の教養を高める学習活動 6.児童の登下校時の見守り活動
7.地域の防犯活動 8.その他()

問16. 老人クラブで活動するとしたら都合の良い時間帯は

- 1.平日の昼間 2.平日の夜間 3.土日の昼間 4.土日の夜間
5.その他()

問17 老人クラブ入会のきっかけ。

- 1.仲間づくりのため 2.健康づくりのため 3. 地域に貢献するため 4.趣味を楽しむため

※回答に際しては複数該当があれば複数回答を可としますので○印を。
その他については簡潔に記載して下さい。

5.その他()

問 18. 情報が十分届いているか

- 1.十分届いている 2.概ね届いている 3.あまり届いてない 4.届いていない

5.その他()

問 19. 老人クラブへ入会後の感想

- 1.期待以上であった 2.期待どおりであった 3.期待したほどではなかった

4.まったく期待外れであった 5.その他()

問 20 老人クラブの問題点

- 1.若手の人の入会が少ない 2.活動がマンネリ化している 3.役員の成り手がいない

4.会長がワンマンである 5.その他()

問 21. 老人クラブが重点的に取り組むべきこと。

- 1.地域での会員同士の助け合い 2.趣味を楽しむ活動 3.軽スポーツ等健康づくり活動

4.清掃美化等の地域貢献 5.新たな活動 6.その他()

問 22. 老人クラブの役員を依頼があったときは引き受けるか

- 1.引き受ける 2.引き受けない 3.わからない 4.その他()

問 23. 若い入会促進の工夫

- 1.若手に対する積極的なPR 2.役員の半数を若手の人にする 3.若手向けの活動

を実施する 4.若手の独自の活動を展開する 5.その他()

自由意見

問 24. 「老人クラブ」という名称の一考を

問 25 .あらゆる世代が集まって活動するには

問 26. 佐賀市、佐賀市老人クラブ連合会、佐賀県老人クラブ連合会等に言いたいこと

貴重なご意見有難う御座いました

佐賀市老人クラブ会員へのアンケート

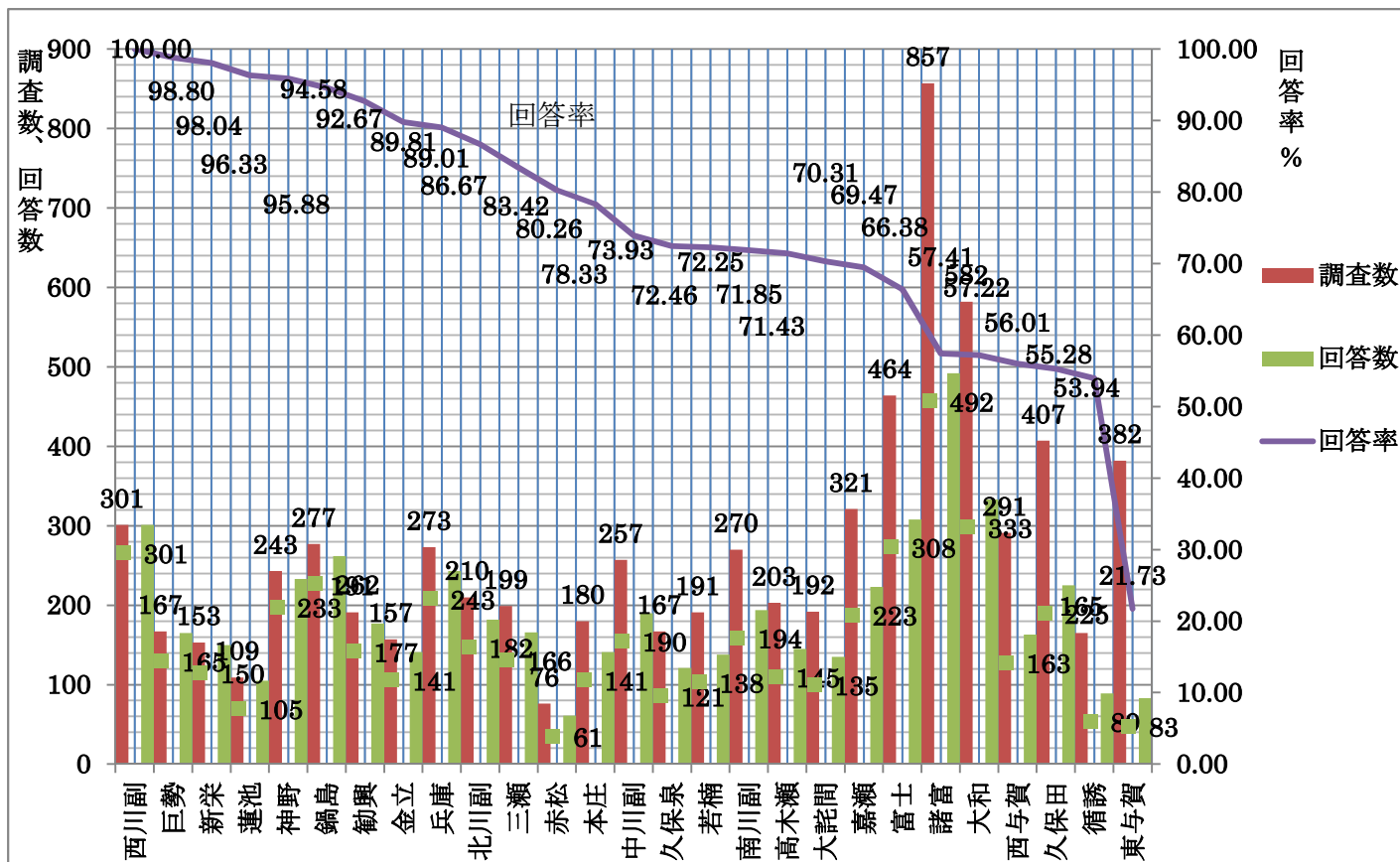
平成 26 年 10 月 22 日の理事会において会員へのアンケートを要請し 12 月の理事会までに回収をお願いした。佐賀市老連の平成 26 年度の会員数は 14,409 人となっており、本来は全員へのアンケートを行う必要があるが、作業が膨大となる為、会員の 1/2(7,285 件)を対象としてアンケートを実施した。(回収数 5,166 件…回収率 70.91%)

以下について調査項目を集計し分析しました。(複数回答は可としている。)

平成 27 年 1 月 佐賀市老人クラブ連合会

回答内容及び分析

質問 1 校区老連毎の調査数・回答数・回答率



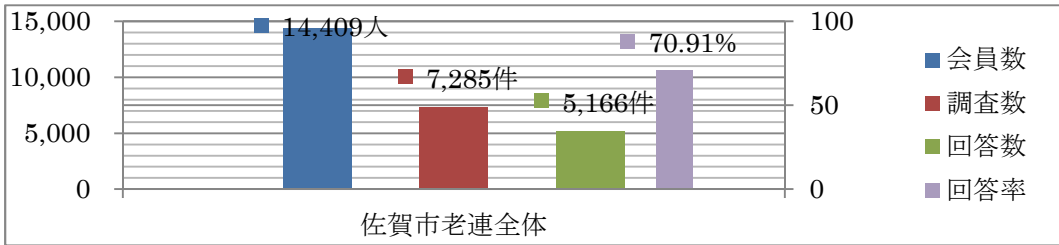
回答率により校区老連役員の取り組み姿勢が見られ、回答率の高い地区ほど校区役員の意識が高い。左より回答率の高い校区順に表示。全体での回答率平均が 70.91%で、大託間校区以下が平均以下となっている

校区老連毎の調査数・回答数・回答率

校区	西川副	巨勢	新栄	蓮池	神野	鍋島	勸興	金立	兵庫
調査数	301	167	153	109	243	277	191	157	273
回答数	301	165	150	105	233	262	177	141	243
回答率%	100.00	98.80	98.04	96.33	95.88	94.58	92.67	89.81	89.01
校区	北川副	三瀬	赤松	本庄	中川副	久保泉	若楠	南川副	高木瀬
調査数	210	199	76	180	257	167	191	270	203
回答数	182	166	61	141	190	121	138	194	145
回答率%	86.67	83.42	80.26	78.33	73.93	72.46	72.25	71.85	71.43
校区	大託間	嘉瀬	富士	諸富	大和	西与賀	久保田	循誘	東与賀
調査数	192	321	464	857	582	291	407	165	382
回答数	135	223	308	492	333	163	225	89	83
回答率%	70.31	69.47	66.88	57.41	57.22	56.01	55.28	53.94	21.73

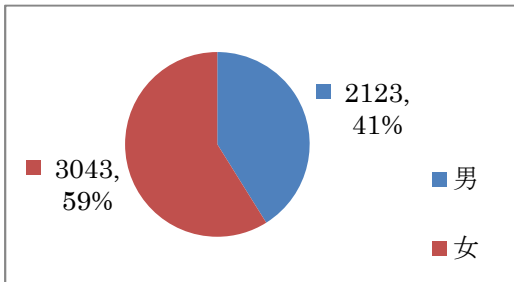
回収率は平均で 70.91%となっており、平均以下の 9 校区老連については、今後とも協力をお願いしたい。

佐賀市老連全体の調査数・回答数・回答率



佐賀市老連会員数 14,409 人、調査対象数 7,285 件、回答数 5,166 件、回答率 70,91%(100%～21.73%まで)

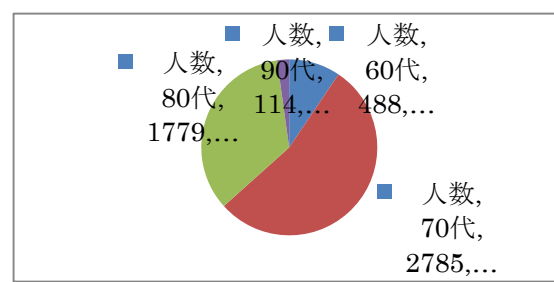
質問 2 男女別 (5,166 人)



回答者の男女別

男 2,123 人(41.10%) 女 3,043 人(58.90%)
女性の参加活動が多いことが確認される。

質問 3 年齢別 (5,166 人)



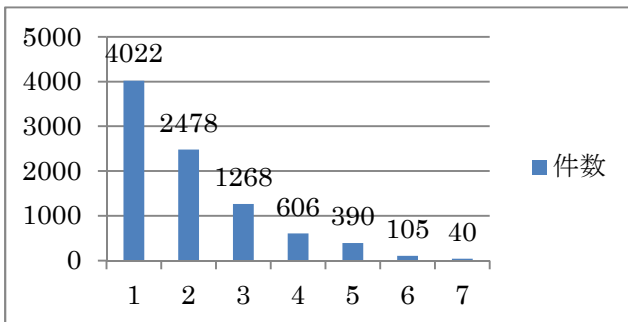
回答者の年齢別調べ

60代 488人(9.44%) 70代 2,785人(53.91%)
80代 1,779人(34.44%) 90代 114人(2.21%)
70.80代の参加、活動が目立つ。60代の会員が少ない。

高齢化社会の在り方

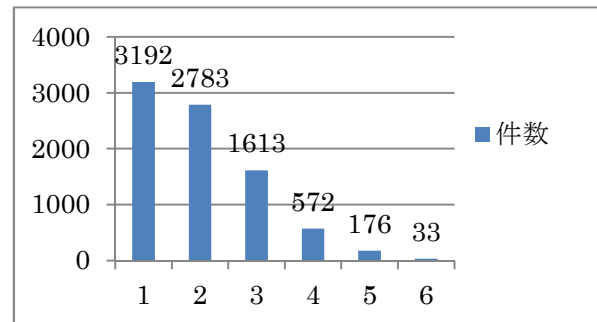
(8,369)

質問 4 高齢化社会における高齢者が果たすべき役割(8,909) 質問 5 身体が不自由になったときに必要だと思う支援



1.自分の健康維持 4,022(45.15%) 2.高齢者同士の
見守り支え合い 2,478(27.81%) 3.自分の経
験で地域に貢献する 1,268(14.23%) 4.文化や
歴史を後世に引き継ぐ 606(6.80%) 5.仕事を
継続する 390 (4.38%) 6.わからない
105(1.18%) 7.その他 40(0.45%)

1.2.3 を選択しているのが主流である。

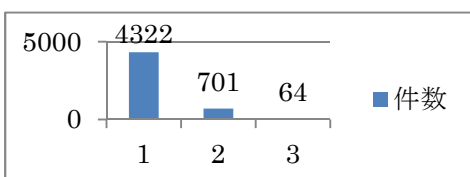


1.行政サービスによる支援 3,192(38.14%)
2.家族による支援 2,783(33.25%) 3.地域、近
所での支え合い 1,613(19.27%) 4.民間事業
者の支援 572(6.84%) 5.わからない
176(2.10%) 6.その他 33(0.40%)

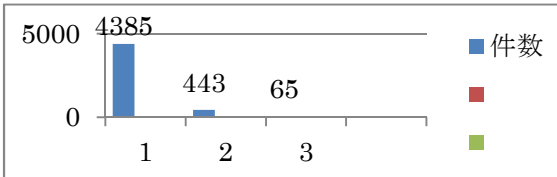
1.2 を選択しているのが主である。

老人クラブについて

質問 6 老人クラブが児童の見守り活動を行っていることを知っていますか (5,087)



質問 7 老人クラブが地域奉仕活動を行っていることは知っていますか (4,893)



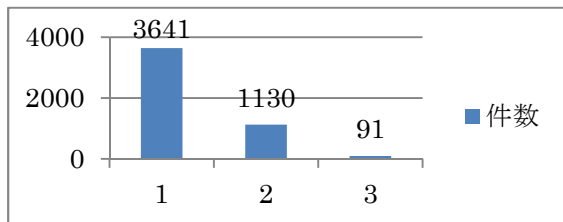
1.知っている 4,322(84.96%) 2.知らない 701(13.78%) 3.その他 64(1.26%)

1.知っている 4,385(89.62%) 2.知らない 443(9.05%) 3.その他 65(1.33%)

老人クラブが児童見守り活動を実施していることへの認識は多い。

老人クラブが地域奉仕活動を実施していることへの認識は多い。

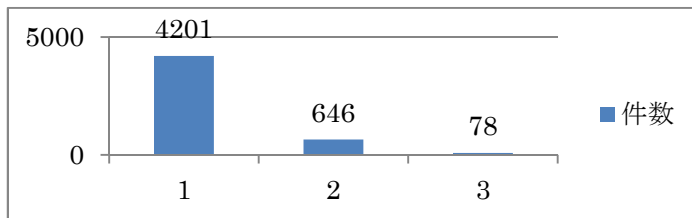
質問8 老人クラブが友愛活動を行っていることを知っていますか (4,862)



1.知っている 3,641(74.89%) 2.知らない 1,130(23.24%) 3.その他 91(1.87%)

老人クラブが友愛活動を実施していることへの認識は多いが、一部の人には認識が少ない部分がある。

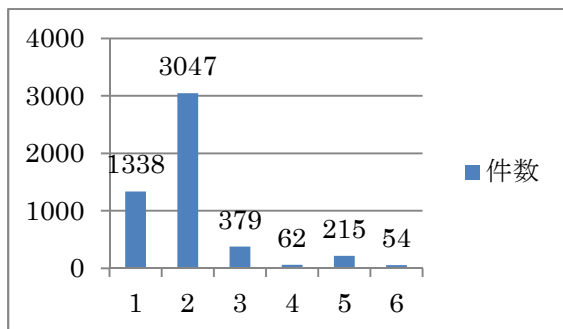
質問9 老人クラブが健康づくり・仲間づくりを進めている活動を行っていることを知っていますか (4,925)



1.知っている 4,201(85.30%) 2.知らない 646(13.12%) 3.その他 78(1.58%)

健康づくり・仲間づくりを進める活動を行っていることへの認識は多い。

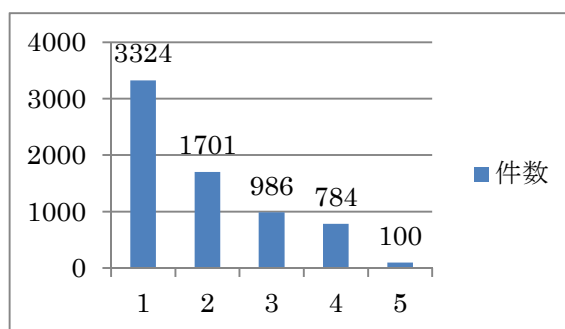
質問10 老人クラブのイメージ (5,095)



1.とても良い 1,338(26.26%) 2.まあまあ良い 3,047(59.80%) 3.あまり良くない 379(7.44%) 4.良くない 62(1.22%) 5.わからない 215(4.22%) 6.その他 54(1.06%)

1,2を合わせて86.06%あり、イメージとしては良い方と思えるが、3,4を合わせると8.66%ある。

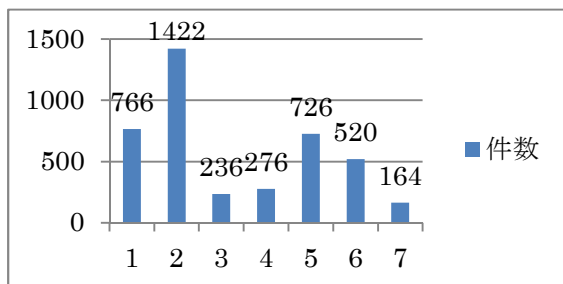
質問11 老人クラブの良いイメージの理由 (6,895)



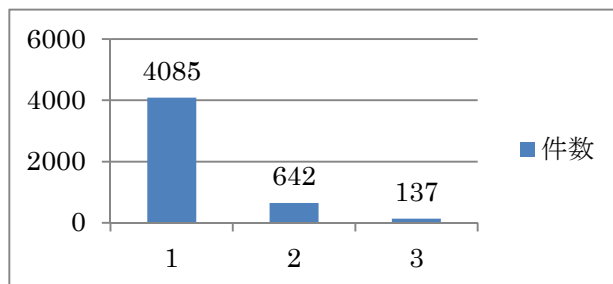
1.仲間が出来て、交流が増える 3,324(48.21%) 2.健康づくりに役立つ 1,701(24.67%) 3.生きがいづくりをしている 986(14.30%) 4.地域に貢献している 784(11.37%) 5.その他 100(1.45%)

1,2,3,4合わせると98.55%となり、仲間づくり、健康づくり、生きがいづくり、地域貢献等に貢献している。

質問12 老人クラブの良くないイメージの理由 (4,110)



質問13 老人クラブ入会者をしているか (4,864)



- 1.人間関係が煩わしそう 766(18.64%) 2.老人という言葉に抵抗がある 1,422(34.60%) 3.閉鎖的な感じがする 236(5.74%) 4.参加したい活動がなさそう 276(6.72%) 5.奉仕活動が負担になりそう 726(17.66%) 6.行事や作業が多そう 520(12.65%) 7.その他 164(3.99%)

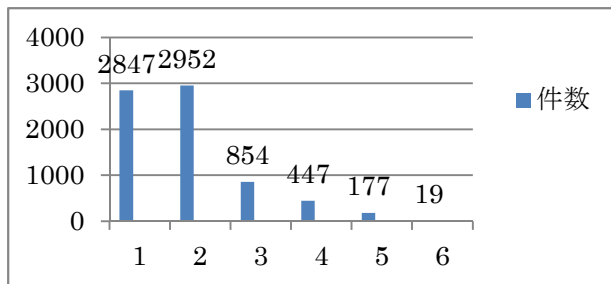
- 1.知っている 4,085(83.98%) 2.知らない 642(13.20%) 3.その他 137(2.82%)

一方イメージの悪い点として1.2.3.合わせて58.98%となっており、人間関係や老人という言葉、閉鎖的等のイメージがある。

(7,296)

回答者は老人クラブの活動に積極的な人が多く、知っていると回答した人が多いようであるが、老人クラブに加入していても、活動に参加していない人は入会者を知らない人があるようです。

質問 14 高齢化社会において老人クラブが果たすべき役割 (6,921)

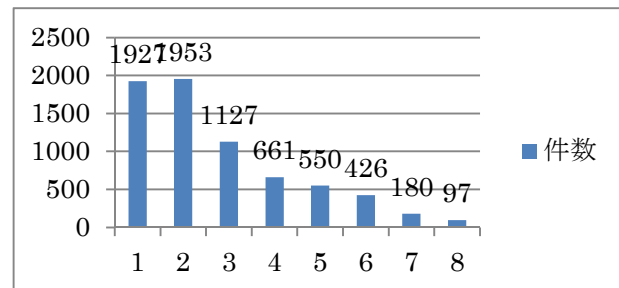


- 1.心身の健康維持増進を図る 2,847(39.02%)
2.地域での仲間づくり 2,952(40.46%) 3.地域での奉仕活動の担い手 854(11.70%) 4.趣味の活動参加機会づくり 447(6.13%) 5.わからない 177(2.43%) 6.その他 19(0.26%)

1.2の健康維持、仲間づくり(79.48%)が主流である。

(4,761)

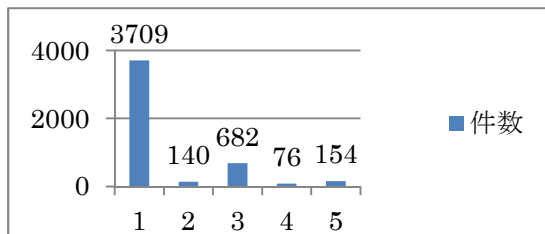
質問 15 老人クラブで参加したい活動は



- 1.楽しく行える趣味の活動 1,927(27.84%) 2.健康維持増進のスポーツ 1,953(28.22%) 3.地域で助け合う友愛活動 1,127(16.28%) 4.公園等の美化などの活動 661(9.55%) 5.自分の教養を高める学習活動 550(7.95%) 6.児童の登下校時の見守り活動 426(6.16%) 7.地域の防犯活動 180(2.60%) 8.その他 97(1.40%)

1.2.3の趣味、スポーツ、友愛活動等(72.34%)等が主である。

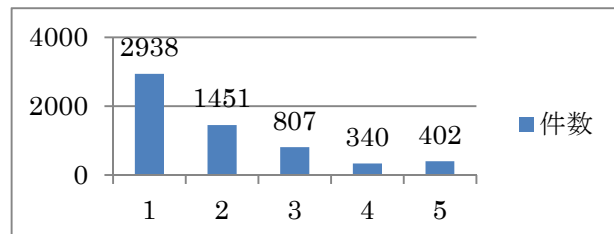
質問 16 老人クラブで活動するとしたら都合の良い時間帯は



- 1.平日の昼間 3,709(77.90%) 2.平日の夜間 140(2.94%) 3.土日の昼間 682(14.32%) 4.土日の夜間 76(1.60%) 5.その他 154(3.24%)

1の平日の昼間(77.90%)が主である。

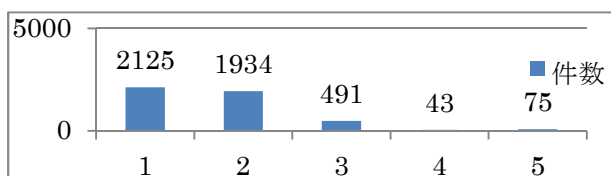
質問 17 老人クラブ入会のきっかけ (5,938)



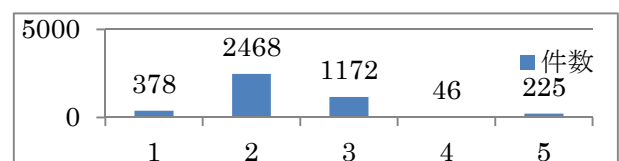
- 1.仲間づくりのため 2,938(49.48%) 2.健康づくりのため 1,451(24.43%) 3.地域に貢献するため 807(13.59%) 4.趣味を楽しむため 340(5.73%) 5.その他 402(6.77%)

1.2.3の仲間づくり、健康づくり、友愛活動等87.50%が主となっている。

質問 18 情報が十分届いているか (4,663)



質問 19 老人クラブへ入会の感想 (4,289)



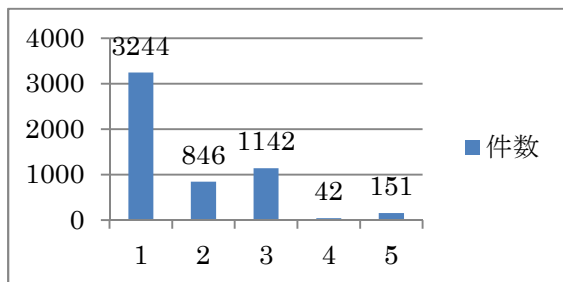
1.十分届いている 2,120(45.46%) 2.概ね届いている 1,934(41.48%) 3.あまり届いていない 491(10.53%) 4.届いていない 43(0.92%) 5.その他 75(1.61%)

1.2 合わせて 86.94%となっており、情報は届いていると判断するが、一方、3.4 の合計では 11.45%が届いていないとの回答もある。

1.期待以上であった 378(8.81%) 2.期待どおりであった 2,468(57.54%) 3.期待したほどではなかった 1,172(27.33%) 4.まったく期待外れであった 46(1.07%) 5.その他 225(5.25%)

1.2 合わせて 66.35%あるが、3.4 の合計では 28.40%が期待外れとの回答もあり、活動の活性化が必要と思われる。

質問 20 老人クラブの問題点 (5,425)

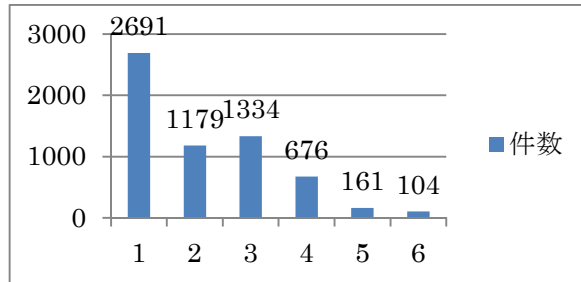


1.若手の人の入会が少ない 3,244(59.80%)
 2.活動がマンネリ化している 846(15.59%)
 3.役員の成り手がいない 1,142(21.05%) 4.会長がワンマンである 42(0.78%) 5.その他 151(2.78%)

若手の入会が少ない(59.80%)、活動のマンネリ化(15.59%)との意見が主である。

(4,502)

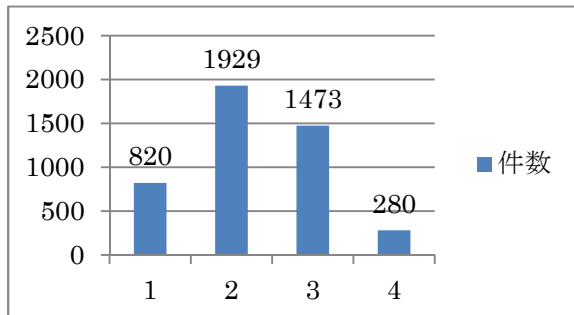
質問 21 老人クラブが重点的に取り組むべきこと (6,145)



1.地域での会員同士の助け合い 2,691(43.79%)
 2.趣味を楽しむ活動 1,179(19.19%) 3.軽スポーツ等健康づくり活動 1,334(21.71%) 4.清掃美化等の地域貢献 676(11.00%) 5.新たな活動 161(2.62%) 6.その他 104(1.69%)

1.2.3 で 84.69%となっており、健康・友愛・奉仕の三大運動が主流となる。

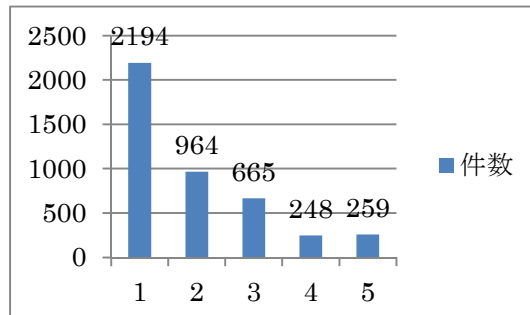
質問 22 老人クラブの役員を依頼があったときは引き受けるか (4,502)



1.引き受ける 820(18.21%) 2.引き受けない 1,929(42.85%) 3.わからない 1,473(32.72%) 4.その他 280(6.22%)

2の引き受けないというのが 42.85%であるが、1の引き受けるは 18.21%ある。

質問 23 若い入会促進の工夫 (4,330)



1.若手に対する積極的なPR 2,194(50.67%)
 2.役員を半数を若手の人にする 964(22.26%)
 3.若手向けの活動を実施する 665(15.36%)
 4.若手の独自の活動を展開する 248(5.73%)
 5.その他 259(5.98%)

1の若手への積極的なPRをすべきであり、若手の参加による活性化を図る必要がある。

自由意見

質問24 「老人クラブ」という名称の一考を

1 勸興

シニアクラブ 横文字にしたら ちょっと抵抗ありシニア等・・・ 長寿会・長生会・友達会 長生会・長寿会 クラブ長生会 老人クラブでは無く長生クラブでは 高砂会に変更 勸興壮健クラブ いこい会 なかよし会 盛年会 盛人クラブ 何々会では 少し変えて欲しい 友愛クラブ 老人の名称を使用しない名称が良いと思う 名称の変更をすべきだ いかにも年寄りというイメージがある 老人クラブという名称はいいと思う抵抗はありません 老人クラブで良い 特に抵抗はありません 老人らしくて良い年を重ねているので「老人クラブ」で良い 老人とは社会経験を多く積んだ、つまり、先生であり尊敬されるべきである。 老人とは、80歳になったら自他ともに許すしかない。シルバーらしくてもシニアにしても老人には変わりはない現在の名称で良い

2 循誘

シニアクラブ、耀クラブ 名称にこだわる必要はない 長寿会 良いと思っている シニアクラブ、ゆうゆうクラブ 名称の変更をお願いします。老人のイメージが悪い 長寿クラブ 長寿会が望ましい 老人では入ってこない。町友会・地域交流会の方では 長寿クラブ 参加している今の名称は「長寿会」 老人クラブということは良くないと思う 人間関係を良くして、人の事を言わない 老人だからしかたがないと思う。健康な人は100歳になっても元気な身体をいじめている人もいる。そういう人はいつから老人クラブと名称は疑問に感じているのではないかと思う。 老人会で良いのでは 若い人は仕事をしており、老人会に入会する人がない

3 神野

今の老人の方は昔と違って若々しい活動的で自分の趣味を持っている人が多いので老人とは言われたくない 神野第1クラブは「草場福寿会」ですが、明るいイメージの名称が良いと思います。 老人クラブの名称で良い 新シニアクラブ 存在自体が社会奉仕であるなら目的を明確に表す名称に 老人は老人だし、良いと思うが難しいです ね 長寿会、寿会 老人なので「老人クラブ」で良い 老人であることを恥じるな。このままの名称で良い 人生必ず通る道、名称にこだわることはない 福寿会は良いネーミングだと思う シニアクラブ シルバークラブ いきいきクラブ 生き甲斐クラブ 長寿の会 健康づくりの会 花の名を選んで命名したら 高齢者クラブが良い 永寿会 現在の名称で良い 老人クラブ、高齢者クラブ、ことぶきクラブ 神野校区は「福寿会」の名称としている このままで良い 少々抵抗はあるが、仕方ない 老人クラブとふれあいのメンバーはほとんど同じ、統一して一本にしては 上部組織の名称変更なしで良い たしかに老人ではあるが、老人ということばに抵抗がある 老人の名称は大嫌い、本人はまだ若いつもり 変更の必要性あり(例シルバー)など 新老人 名称にこだわる必要はない、どんな名称をつけても中身は変えられない。旧態依然とした「老人クラブ」を改革する時代に来ている 名称を変えても老人であることに変わりはない 神野福寿会で良い 発展的におしゃれな名称が良い 「老人」と云うことばにこだわるのがおかしい。「老人」は 誇りにしたい 老人・高齢という名では無く、地域に合った名称にしたい 現在の名前で酔い 長寿会等 老人には問題ない、老人と呼ばれ過ぎると自己暗示に陥る

4 赤松

名前を変えるより老人の自覚で長老の意識で誇りを持って経験を生かして世の中にお役に立ちたい わかりやすく 「老人クラブ」で良い 高齢者クラブ 高年層クラブ 老人のクラブ 昔若者クラブ 単位クラブでは無く、地域で親しまれている名前

6 西与賀

- ・現在のところ、高齢者が多いのでよい
- ・いやいやするより廃止したほうがよい
- ・年長クラブ
- ・会員から適切な名称を募集したら？老人クラブにはいりませんかといわれると若手の人には抵抗がある
- ・寿クラブ 清寿クラブ
- ・シニアクラブとかシルバークラブ等名称を変えるだけでもイメージが違ってくる。60代で老人とは悲しすぎる
- ・長寿クラブ 清光クラブ エルダース ワイズクラブ 喜寿クラブ
- ・60代も90代も同じ老人クラブ 他の名称を希望する

7 本庄

・具体的な提案 長寿会、東光会 清風会 長生会 友愛長寿会 実り会 円熟の会 豊の会
かがやきクラブ ひまわりクラブ まだまだ頑張る会 その他先人の冠称を除く単位クラブで決める
「老人」という響きが酔い。 つつましくて好ましい 残した方がよい 若い人が入会されないのは、老人とい
う名称に対する抵抗と思われる。
このままでよい 高齢者クラブや元気クラブ 長寿会では・・・
シニアクラブの名称を用いている。班編成は月組、星組に分けている
老人のイメージを取り除いたクラブな 例えば、ゆとりクラブ、高齢者元気クラブ。他にも長命会、長生会、笑顔ク
ラブ、シニアクラブ等

8 北川副

当たり前、老人クラブで結構、名称にはこだわらない 夢倶楽部 愛々クラブ クスノキ会 かささぎ会 ハ
ガクレ会 人生反省会 シニアクラブ 賢者会 老人若返りクラブ 長寿会 長寿クラブ
老人クラブ おたっしやクラブ 後期高齢クラブ コスモスクラブ 市は老人会で地区は長寿会で統一
すべきだ 長寿会に一本化 老人と云うことばに高齢者が集まるという意識が浮かぶ考え方を変えては？
入会が少ないのもしや、この辺に…

9 巨勢

60～70 歳になっても元気な老人と言われたくない。早急に新名称に変えるべき。 長寿クラブ、シルバークラブでは
今まで通りでいいと思います。 名前が古くさい、老人クラブでも当人は老人と思っていないので、中央組織より下部
組織まで一貫した名称を考える必要がある。 明朗会、長寿会などのほのぼのとした名称を考えて欲しい。
老人と言う呼称に若い人はなかなか振り向いてくれない。新会員勧誘でも支障があるように思う。長い間、苦労し年輪を
重ねてきた人たちのだから、「〇〇ねりんクラブ」は如何だろうか

10 蓮池

名称を変えたからといって、入会者が増えるとは思われない。名称より内容の充実を望む(行政面で出来ないことへの陳情
等) 老人の言葉は省いて、健康で前向き、明るい、響きのいい名称が良い。名称が軽すぎでは良くない。 名
称が問題なら変更してみたら(例えば、明輝クラブ) 個人の意見としては、名称を変えても中身が変わらなければ
同じではないだろうか？
自治会高齢部、自治会シニア部
若い人に好まれる名称を 楽しく美しい名称に 老人と言う名称はいまいちと思う
前向きな明るい名称を
当会も昔は「長寿会」と言っていた。 すこやかクラブ 長命会 敬老クラブと名称を変えてみたらどうで
すか？ もう少し表現以外の名称を考えてみたらどうなんですか？ 寿会

11 兵庫

シニアクラブ 長生会で良い 老人クラブというイメージが悪いので、もう少し 60 代の方々にも喜ばれる名称が
良いと思う 高齢者社会的にふさわしい名称を 若い年代には「老人クラブ」と言うと「老人」に抵抗がある。
私もそのように感じていやであった。長生会・長成会・年長者クラブ 入会時には老人会の名称に抵抗があった。
年輪クラブ 名称がイメージ的にあまり良くないので 60 歳代の人には抵抗がある 年寄りの集団の名前は良く
ない。紅葉会 ネーミングが現代にマッチしていない シニアクラブ シルバー シニア 現行で良
い 老人の名は良くない 蘇生会(新しく生まれ変わる) 蘇生クラブ 長生クラブ 躍進クラブ シニ
アクラブ 大樹の会 イキイキ健康クラブ シルバークラブ 老人クラブを「高齢者・・・」に 老
人という響きが年より臭さを感じられ 60 歳代の加入に影響があるので「シニアクラブ」「長生会」という名称が良い シ
ニアクラブ 全国の名称を参考に 老人クラブで何がわるいのでしょうか？自信を持ちましょう もっと
若々しい名称が良い 老人と言う名称を夢のある前向きな名称にしたらい 老人クラブの名称を外した方が良
い 長生会で良

12 久保泉

希望に輝く名称として「活き活きクラブ」「長生会」「友愛会」「長成会」「シニアクラブ」
老人と云うことばに抵抗がある

13 金立

1.大心クラブ・いきいきクラブ 2.中高年クラブ 3.健康づくりクラブ 4.名前を変えた方が良い。 5. 老人クラブとの名称が良い。 6. 当地区では長生会としている。 7.松竹梅クラブ 8. シニアクラブ 9.幸せクラブ 10. 健康クラブ 11. イメージが暗い、シニア、高齢者 12.老人クラブで良い、他名称を使うなら校区、単位クラブで考えれば良い。

14 高木瀬

老人クラブと長生会の違いは？

60歳代前半で老人とは、いやな感じでした。栄光会

長生会が良い。名称を変えて欲しい。

長生会と言うのが適切だと思う。

末端クラブ及び高木瀬校区は長生会と呼称しており、市及び県単位は老人クラブと呼称しておりどちらかに統一した方が良い。

人生クラブ・悠々クラブ・遊々クラブ

年齢を重ねると老人になるけれども、名称は考えて欲しい。

老人クラブでは無く、長生会が良い。老人クラブというと、よっぽど高齢化して若い層には年寄りばかりと云われる。

60代の人には入会して貰えない。昔のイメージのよぼよぼの会員しか認識でいられないので、名称の変更は必要である長生会で良い。老人の集い。

くすのきクラブ 長生会は良い名称である。

65歳以下の人には老人クラブの名称は違和感がある。

15 鍋島

今まで通りが良い 名称を変えても中身は同じ、名称にこだわる必要はない 遊友クラブ 友遊クラブ
長生クラブ 長生きクラブ 老愛クラブ 老友クラブ 「老人」よりも「長生クラブ」の方が良い 佐
賀市長生会連合会 長生会 生き生きクラブ シニアクラブ 老人と言うネームに抵抗感があり、特に
若手に 高年クラブ すこやかクラブ 全国・県・市老人クラブ等名称は統一されているのでは？ 値
域では独自の名称をつける。例として角栄会など 先人ベテランクラブ 年輪会 翔寿会 長寿会

16 嘉瀬

くすのきシルバークラブ 老人と言うことばは古来より用いられている(寿郎人)。 老人たることの自覚が必要では？ 名称より中身が大切。名称にこだわる必要はない。「老人クラブ」で良い。 長生クラブでは 友愛クラブ おもと会クラブではいかがでしょうか？ 長生クラブなど若いイメージ 老人と言う名称を用いない。例えばシルバークラブ、・・・「老人」との名称だけで老け込む 老人クラブ・・・人生の不要物のような感じで良くない。高齢者がその活動を通して、地域社会のなかで意欲的に活動しながら行きたいと思う名称に。 老人の集まりであり、現状で良いと思う。 単位クラブは「福寿会」「サークル」等自由に名称を付ければ良いと思う。 現状の老人クラブで良い 老人クラブは年寄り臭く「友愛会」「若松会」「千寿会」や「シニアクラブ」等の名称にする方が 良い 寿クラブ 名称が良くないので・・・シルバーサロン、シニアサロン、シルバークラブ、長寿会、長生クラブ…等

17 新栄

・「老人」という言葉は何も否定的、暗いのではない。堂々と「老人」と言うことばを使うべき。 ・老人であることは事実だし、こだわることはない。 ・現行通り老人で良い。最高の名称と思う。 ・老人会という名称はすっきりして変えなくて良い。 ・各校区によって楽しいユニークな名称をつけて良いのでは。 ・老人会という名称は現状では不適當。高齢者は年寄りという感じがする。 ・老人クラブの名称は廃止する。イメージが悪い。発展的な名称にひとひねりする。 ・脱老人をイメージできる名称が欲しい。老人クラブは老人になったようだ。 ・老人と云えば70歳以上とと思っている人が多いので、それ以下の入会者は少ない。

例 熟年クラブ、 寿会 高齢者クラブ 横文字的にシニアクラブ グランドシニアの会 楽しい発声クラブ
シニアグループ シニア会 成人クラブ いきいきクラブ ゆとりクラブ 福寿会 長寿会 九十九会
悠遊クラブ 昭和の会 高齢クラブ 100の会 九十九の会 健康元気クラブ シニアクラブ 長生クラブ
幸福者クラブ 元気会 高齢者クラブ 福寿会 いきいきクラブ 元気クラブ いきいきクラブ

18 若楠

佐賀県にあった良い名称を考えて下さい。 シニアクラブ 高齢者クラブ 高齢者熟年クラブでは「老人クラブ」に大賛成。堂々と老人力を主張して行きましょう。 自分を老人と売り込んでいる 元気クラブ 高齢者熟年クラブ いきいきクラブ 「シニアクラブ」「シルバークラブ」等では如何でしょうか？ 長生会、長寿会 ひまわりが良いのでは 老人ではあるが、壮年クラブ等では？ シルバークラブ 名前より質である。 プラチナクラブ 暗いイメージがあるので一考すべきである。 シニアクラブ 分かり易い シニアクラブ等 ハッピーシニア等 名称は老人クラブと言うと若い人には抵抗があると思う。さわやかに感じさせる。 ゆめさがクラブ 老人クラブは良い事です 壮年婦人会 長寿会 今の時代に遭った名称をお願いしたい。例えば、シニア・高齢者等 かわいい名前がいい ゴールドエイジクラブ ゴールドメン 老人という名に抵抗があります 老人という名前を止めてもらいたい 高齢者壮年クラブ 大元は「老人クラブ」と呼ばないと一般の人には分かりづらい・・・各地域の名称を花の名などに帰ればよいと思います。 シニアクラブ

20 諸富

抵抗を感じる。積極的に取り組んで早急に対応する早急に公募する。 シニアクラブ・・・地区によっては花の名前等もある。 老人はシルバーでもない。落ち葉でもない。人それぞれ、ゴールドです。の考え方に基づいて(笑人会)が良い。 現状のままが良い。 もっと前向きに活動できる名称があると思う。 「悠々クラブ」という名称はどうか 東郷地区では「老人クラブ」という名称は使わないで「長寿会」と呼んでいます。 老人クラブという名称だから、若い人が入りたがらないし、若い人と老人の区別をなくし「市民の会」位にしてはいかが・・・老人クラブには抵抗がある。 老人クラブではあるが、もう少し夢のあるイメージの名を考えて欲しい。「七色虹の会」とか 愛燦会 63歳で入会しますが、皆さん若々しいので、老人という名称は少し考えさせられます。 いきいき高齢クラブ 仲間づくりの会 シニアクラブ 熟年クラブ 楽々クラブ 中高年クラブ もみじクラブ ふれあいクラブ いきいきクラブ 若手の入会者を促進するには「老人クラブ」という名称を変えた方が良いと思う。明るいイメージのネーミングがいいのでは・・・ 老人クラブ…その他の通りに何も考えていない。 シルバークラブ 萬雄会 笑和会 佐賀シルバー連合会 地区によってつける。(福寿会・長寿会・福祉交流会等) 誠心会、美和の会 老人クラブが現在地域に密着し、貢献度は高いと思われるが、老人と呼ばれるイメージに抵抗を感じる。 白寿会 長老会 福寿会 高齢者 ベテラン 清風会 老人会でも良い 老人パワーはすごいです。前向きに生きることです。老人クラブでいいと思います。 変える必要はない。老人の名称に親しみと誇りを持つべきだ。 花の名前を工夫した名称は？ 和顔クラブ 和心クラブ 以前から「いやだなあ」と思っていた名称です。「老人」のイメージが悪いようです。 「老人クラブ」の前に独自に冠をつけて呼ぶ。例えば、福寿会「老人クラブ」のように 一昔前に比べれば現在の老人は「老人」というイメージでは語れないほど、肉体的にも精神的にも若いと思います。名称から「老人」の名を外したら如何でしょうか？ シニアクラブ 今のままで良いと思う。 高齢者クラブ シニアクラブ 長生クラブ 熟年クラブ 老人クラブの名称を「盛年クラブ」と変更したらどうか。「高齢者クラブ」という名称にしては アンケートを取って名称を募集したら ひまわりクラブとしては 老という言葉を使わず、仲間の気持ちを結ぶ言葉を考えれば 「老人クラブ」という名称にいやみを感じている人が多い。 「老人クラブ」という名称について考えることはない 名称に抵抗がある。 全老連、県老連も老人倶楽部の名称だから 現状でよい 今の名称で良い。 花・風月から考えてみては

21 大和

元気クラブ 老人クラブは良いと思う 老いた人のクラブでイメージが悪い。名称の変更を 老人クラブの名称で良いと思う 老年クラブ 高齢クラブ 長生会 シルバークラブ 名前を変えたい いきいきクラブ もっと明るい名称が望ましい。これでは若い人が入会しない。 幸齢者クラブ 光齢者クラブ シルバークラブ 長寿社会、人生の先輩としてほまれの人生です。余生ではなく「養生クラブ」を提案 .シニアクラブ GS クラブ(グランドシニア) 高齢者クラブ 名称にこだわらない 老人クラブという名称が悪い。 老人の名称を変える(若い人が嫌う)・・・寿命が延び老いたとの認識がない。「総愛」「敬寿」など誰でも親しめるような名称に変更してほしい。 緑の会 なじんでいるので、これでよい。 老人クラブは良い名称ではないですか 長老会 わっかもん会 元気クラブ 老人という名称が良くない 老人のイメージが強すぎるので明るい名称を 老人ではなく、もっと良いイメージ名言葉はないものか？ はてな ワンダフル 私たち国分は延寿会です。全体的に老人という言葉の他に実年とか皆さんと一緒に考えたらと思います。やはり老人には違いないが、なんとなく抵抗感があります。 名称を変えてもダメ。 イメージが悪い 老人をシニアに変更 長生きクラブ 長老の会 シニアクラブ 一般的に通用するので、今のままでよい。 皆さん元気で70歳でも老人という言葉には抵抗があるようです。 老人クラブの老人をやめて別に考えてみたい

22 富士

老人クラブで良い
シルバークラブ
今のままで良い
絆の会 愛敬会 シニアクラブ

23 三瀬

いきいきクラブ シニアクラブ やまびこクラブ 昭和クラブ 長寿会

24 南川副

朗人クラブ 法律「老人福祉法」があるから、「老人クラブ」の名称で良いと思う。 若者が老人会になかなか入りたがらない。名称を変えたい。校区别で変えては… 現状で良い 老人だから 老人クラブで良い すばらしいと思います 良い シンプルで良い 名称にはこだわらない

25 西川副

国・県・市共通の名称では無く、連合会として、また、国や県の補助金交付にも理解しやすい、色々の名称にすると何の団体か分からない。 老人という言葉は必要 老人は老人、何ら恥じるところはない 名称変更したら複雑になる 人生最後まで会員でおられるのが老人クラブである。

26 中川副

陸和クラブ 健やかクラブ 元気クラブ(元気であるためのクラブ) 健やかクラブ いきいきクラブ
老人は老人なので、無理に変えないでも良い 老人ですが、若い気持ちで出来るだけ何事も希望を持って生活したい
シンプルで一番良い 名称にはこだわること無い なんだか老いた位イメージを感じる「シニアクラブ」は？

27 大詫間

クラブシニア さわやかクラブ 元気クラブ イメージが悪い 特に無いが、しいて云えば長寿会・長生会との名称が良いのでは 現状のままで良い シルバーでは無くゴールド 老人クラブは老人の集まりなので、そのままが良い

28 東与賀

長寿クラブ 熟年クラブ 綾小路きみまろの漫談・・・あれから 40 年
友愛 健康 奉仕 高齢者クラブ 皆さんがまだ老人クラブは早いと言って入会が少ないので、少し名称を変えたらと思う。
呼び方やマークを問題視されることがあるが、老人には違いがないから、名称等は関係ない。若い人からみたら年取っているのは間違いない。

29 久保田

名称より何をしているのが問題である。 ・壮健クラブ ・そのままが良いと思う ・別に問題ない「老人クラブ」OK・シルバー、熟年、高齢者 ・老人にこだわっている ・変える必要はない。 ・青年クラブに名称を変える。 ・ロマンスクラブ ・いきいきクラブ ・生涯クラブ ・今のままで良い ・現状で良い ・「あすなるクラブ」「あすなる会」「啓友クラブ」「友愛クラブ」 ・老人クラブに入って何でもボランティアをして、次に若い人が入って次に伝えてくれるように必ず老人クラブに入って欲しい。・老人クラブはすばらしい名称だと思っている。 ・老人と無気力、無感動等のイメージがある。まず、老人という名称を変える。 ・「老人クラブ」という名称で良い。 ・今の名称で良い。 ・夢クラブ(第 2 の人生を楽しく過ごすために) ・アクティブ シニアなんてどうですか ・老人クラブで良いと思う。誰しも於いていくのですから ・サロン風の名称… ・入会間もないので全体が判りません。 ・地区希望者を集めて料理とか手芸等講座、花作り等行われたほうが良い。 ・老人クラブという名称を変えると良くなるのでは。希望の会、支える会 , ・長生クラブ、健生クラブ ・老人クラブで良い ・若手の方は老人クラブの名称がだめでしょう。 ・はげまし会

質問 25 あらゆる世代が集まって活動するには

1 勸興

独居老人への支援活動の幅を広げてはどうでしょう 人間としての意識向上、真の意識教養の不足。人間としての営みなど 良い事と思います 皆さんの意見を取ってはいかががでしょうか 先ずは近所との話合い 高齢

者ふれあいサロンが開催する(補助金の関係)が決まっています、当会(東大島老人クラブ)ではメンバーが少ないのでサロンのメンバーが大部分なので、老人会の活動が後手になっている。社会福祉協議会に重複が大きいので話し合ってください。防災活動・伝染性病気等の予防活動 無理(体力、考え方等差が大きすぎる)高齢者のみが良い 気は若いつもりでもすぐ、息切れがする。一緒に活動は困難 年齢の幅が大きくなるのは行事等難しいと思う いろいろなレクリエーションに取り組むこと 身体が主体になり木楽な話し合いの場を、これが活動を起こす第一歩だと思う 敬老会に若い人を参加させ、交流の場とする。宴会でなく弁当で済ませる ボランティア 車で誘って欲しい。歩くのに不安。隣近所に声かけ、さそいあって情報交換すれば良い 軽スポーツの誘い 皆が意見を発言するようにするとにかく出席してもらうこと 毎年大会に代表を選出し合意によっては 仲間意識を高める(趣味とスポーツ) 元気な友だちだけでは無く、足腰の弱い人も参加出来るようなことを 校区の行事に参加するが、年齢差をつけてもらいたい 年齢差をつけない。65歳でも老人という響きに今は若い 若手に頼みたい

2. 循誘

民生委員、長寿会、宮総代、子ども会、体協等のメンバーを交えての一体となった行動の推進
校区単位で出来るイベント等を考える
各自に対する参加意識の啓蒙
魅力ある催しの、趣味の会等指導者をお願いします
一部の活動・スポーツなどの進め方に問題有り
近所にどのような世代の方が済んでいるのかさえ分らないので、活動の仕様が無い。
場と集まる気会の多様化
80歳を過ぎると体は健康なので、ウォーキング等している。
人間として助け合う
老人会に理事会の方々も協力して下さるように

3 神野

平等、公平が必要 まず自分が健康であること 入会者も以外の人も明るく感謝の気持ちで声かけする 年齢に関係なく地域の人と触れ合いの場を創り、年 2~3回したらどうでしょうか 60歳、70歳の方が軸になって楽しく元気に仲良く 若手を必要とする、奉仕活動にもつと力を入れよ 老人会の役員は地域自治会ともっと連携して活動すること あまり強制的な手法を取らず、地域の人々とのつながりを強めて活動すること。 各校区に新しく設立されている「まちづくり協議会」と連携を強めて各世代に共通して受け入れられるイベントを行う。(スポーツ・文化等) ゴミのない町づくりをスローガンに掲げた活動を行う 趣味を活かした活動の展開 校区・クラブで 60歳以上の人に呼びかけ食事会等で交流を深める。これによって、若い世代を呼び込めると思う 会員増強は会で加入推進は必要。自治会等の強い後押しも必要 60~70歳代は勤務者が多く、呼びかけても目を向いてくれない 会員にも年齢差があり、健康年齢にも差があるが、種目によっては参加しても良い 話し合いの機会をもつ 神野校区・自治会の行事に多くが参加する呼びかけをする グラウンドゴルフ・囲碁・将棋のクラブを充実してゆけば良い 活動するメンバーがいつも同じで面白味に欠ける 高齢者による車両事故防止 各単位クラブがマンネリ化しているが、上位団体の計画が十年一日の如く、何の進歩もない。上位団体の年間計画の内容を検討すべし 高齢者は健康・体力に差が大きく、全世代が集まって活動するには困難であると思う 色々な趣味の活動、健康維持増進のスポーツ 自治会、体協などで「ふれあい GG 大会」「ウォーキング」等を実施している。老人クラブ単独であらゆる世代を呼び込むには自治会、若い世代の会合に参加できる組織をつくらなければならない 気楽に集まって話やお茶会が出来る場所があれば良い 子供達との挨拶は老人側から積極的に言った方が良い 老人扱いが多い、ある程度若い人達のような行動が出来るような活動を考える 自治会のリーダーシップで町内会活動を含めた高齢者を説得、若人との会合で理解を求め 私たち年代の趣味や昔話などを世代間に伝える 趣味、スポーツ等ジャンル毎に活動する方法が良い

4 赤松

呼びかけと中身のあるクラブにする努力をして楽しい老人会にしたい 役員のための会ではなく、会員全員のために何がもっとあったらと思う 老人ではないので入会しない 全国組織で立ち上がって行く地域活動をいくつか設定 佐賀でも集まって実施するのは無理と思う。種目を決めてクラブから予選会を行う

6 西与賀

- ・高齢者が多く地域奉仕ができない
- ・自治会等に協力してもらい若手会員を増やす
- ・興味のある人だけで活動すればよい
- ・壮年のひと(例PTA・体協)が中心になり老人クラブは補助的でバックアップが理想
- ・新しい若い人の考えを

聞いてから勧める ・助け合い 会員の健康づくり 自治会活動(公民館活動)への参加 自治会活動と連携する 自治会活動隊 65 歳以上全員集合、年に最低1回会議、地域活動をどうするか、他地域振興・水廻り・火災防犯等地域対策として、子ども見守り スポーツ、美化活動 地域で出来そうな活動のアンケートを取り、会員の意向の上にとって役員がリードする。 接触の場を設ける 昔遊びを伝える 町区、個々が魅力ある活動を考える。 老いも熟年層の人も共通するものが欲しいですね。 趣味の会等多数部門を作る 無理ではないでしょうか 各部落で集会、話し合いを定期的に行う。 公民館、お宮等清掃草取りなど

7 本庄

全員の積極的参加を呼びかける。60 歳代に入会勧誘。お祭り行事で盛り上げる
自治会主体で地域活動が多くなることで、地域での個々の連携が出来て行くと思われる。
なかなかうまくいかないし、簡単にうまくいかないと思う。趣味の会の種類を増やし活動を盛んにする努力が必要。
幅広いメニューが必要
地域の自治会、婦人団体、子どもクラブ等、合同で活動を行う。誰でも出来る活動の促進。1年に1回ぐらい老人クラブ、自治会、子どもクラブの役員会を開き、意見の交換会の実施を検討。
例会に参加し、有意義な印象を持てる工夫が必要。また、若いグループの人達が高齢者の人たちに楽しんでいただける工夫も必要。老人会の会員も進んで楽しめる工夫が必要。70 歳前後の元気な人を勧誘して、会のリーダーとして活動してもらおう。
老連だよりは毎月配布してもらうので、良く理解できる。負担金はなくして欲しい。市や市老連、県老連の指示による行事が多すぎる。動員制はやめるべき。
若い人を募集する際に「老人クラブ」では声をかけにくい。老人と言われるだけで抵抗がある。

8 北川副

価値観が違うので集めるのが難しい、楽しいことをすれば人は集まる
育った時代が違うので、一緒にするのは初めから無理だ
無料で遊べる場所を作る
年齢層が多いと活動内容が難しい
出来るだけ分かり易い行事を多くすることが一番だ 色々の行事を計画する 諸団体との交流を活発に
指導者の育成が必要だ 軽スポーツ、健康づくり活動の推進 各自治会に老若が話し合う機会を設けて討議したら
イベント内容の細分化(老若・男女別に分けて)

9 巨勢

ゲーム感覚のスポーツ、グループで出来る競技
活動に大いに参加するようPRする
町のまちづくり協議会等との連携を深めていくこと
あらゆる世代の人に新聞やチラシを広範囲に配布・アピールする必要があると思う。

10 蓮池

倶楽部の活動内容を若年層の高齢者に知らせる。 会話と軽食の場を作る 縦割りの活動は望むところ(何をどのようにやるかは、検討が必要) 何時でも、誰とでも、どこでも出来る簡単な活動が良い。 苦になるような活動は好ましくない(不参加の要因になるし、長続きしない) 参加者全員が喜ぶように配慮する。 高齢者スポーツ大会の反省点として、競技選手が面白く喜んでそれを見物する人が良く見えてなくて内容が分かりづらければ退屈だし、全体の盛り上がり欠ける。 年齢差が有り過ぎ、意見が合わない。体力の差があり面白くない。 町(校区)の自治会の理解し、PR活動(自治会の中の一つの組織とする) スポーツ大会を多く取り入れて欲しい毎週の例会等に歌を歌っている事が良いと思う。 ゆっくり楽しめる大会に
地域での仲間づくり大切であり、それが一番大変な事である。 町や大字単位では難しいから、小字くらいなら時にはする。 80 歳以上の役員はさけて欲しい。支部長・会計・体育など

11 兵庫

始めて入会して行事の多い事に驚きました、役員の方の大変さが分かりました。現状で良いのではないかと思います。
グラウンドゴルフ 年配者の方々の知恵や昔遊びを通じて、子ども達や若い方々との交流があった方が良く あらゆる組織に働きかけて理解を求めよう 和気あいあい・・・ 老人という名称に誇りを持って、これまでの集大成である有意義な時期になったことを自覚できると思う。老人であることを堂々と口に出して さわやかクラブ 健生クラブ 老人の「老人」を誇りに思う心を持って 変更が必要だと思う。他の名称にしたらし思う

兵庫長生会 地域の祭りごと等が無いので、特に集まる事が少ないと思うので地域防災活動等を機会に集まる様な行事を多く計画するのもいいのではないかと思います。 年にもう少しスポーツ交流をして下さい 全員部会で協力する事、現在もすでに協力して頂いています。 高齢者向きの軽スポーツ大会の企画と導入 年代別の役員をつくる 体の具合、身体機能、能力を考えると困難。同好クラブでのつながりを持てるようにして欲しい。 地域全体での 65 歳以上の加入が望ましい。自治会の協力が必要であり、助成金は出すが勝手にしなさいではいけない。 年 2〜3 回位は例会等へ招請し地域での活動・老人会の現状を知ってもらう。 老人会活動の周知 自治会で統一した方がよい 希望クラブ 友愛クラブ シニアクラブ 高齢クラブ イキイキクラブ 老人会クラブ 校区别での体育祭(運動会)を開催しては如何でしょうか 自治会との連携、取り組みを考えて下さい 具体的に述べて下さい 上部から画一的計画を一方向的に示すだけではなく、全員の意見を吸い上げて活動計画に反映させる仕組みが有って良いのでは 世代間を超えての交流会・話し合いをする。 過去からの行事に関する技術を若い人に伝えて、子ども達に行事に参加してもらうようにする。 三世代の交流のイベント活動等 そのままで良い 色々多数の催しを もっともっと話し合っ、お互いを良く知ること これは楽しい、面白いと思うようなイベントの企画 世代交流は時間帯を合わせるのが難しいのではないかと 言える人でありたいと思う

12 久保泉

リーダーの育成が必要である 皆が集まる易い雰囲気づくりに努める 各人が組織の一員であるこしを自覚させる 若い年代の加入を促進させる(特に婦人部との連携) 理事の決議は官僚的で地域にそぐわない

13 金立

1.[公共施設等の美化活動]など共通して出来る事への取り組み 2.意見交換会の実施 3.わかりやすい活動のPR 4. 一般高齢者に対して魅力的な活動を多く考える。 5.地域でのお祭り行事等を復活させたらと思う。 6. 各世代のリーダーの取り組みを活発にする。 7. ひとつの活動に年代別の役割を与える、それにより一致協力の心が生まれると思う。 8. 地域人としての集を考えるべきだと思う。 9.グランドゴルフ中心の活動である、該当者は全クラブ員の2割弱、文化面の活動の充実が必要。 10. 単位クラブ独自の活動が少なく入会しても何も無いと言う会員が多い。

14 高木瀬

老人だけの家族が増えているので、家を空けられないことが多く、若手に活動の場を与えて活動される地域の面倒が見られることを考えなければいけないと思っている。 時間帯が難しい。 なかなか難しいと思う。 まず、地元・地域・三軒隣りで小グループ(三夜待)をつくり、そこから発展させたらどうでしょうか。 点→線→面→立体的な活動をしていく。 年に1回町民大会やGG大会、地域夏祭り等は三世代交流をしています。 やはり、年に一度は若い人と話してみたい。 会員の集まりが大変なようです。ある年齢になったら老人クラブに登録されるようにして、組織拡大を図られたら良いと思う。

15 鍋島

例会、懇親会 文化活動 清掃活動・美化活動 地域の人々の理解が必要 若手の役員にしたら高齢者は、体力的にもついていけない 若手の役員にすると若い会員が入会しやすい 入会の年齢制限をなくす、下げる 幅広い年齢層をグループに分ける 入会の年齢を下げたらまとまりが心配 広報活動 歩こう会、史跡めぐり 講演会、ビデオ鑑賞、演劇鑑賞など 世代別の催しや競技を話し合いで決める スポーツ大会(グラウンドゴルフ大会等)を多くする。 自治会、子ども会との交流 若い人が集まる行事を企画する 自治会主体の中で理解させようと訴えているが色よい返事が無い

16 嘉瀬

若手の仕事量を減らす。 魅力があるようにする 老人クラブと特定せず、自治会、老人クラブ総合した地域総合対はどうですか。 魅力がある会、出前講座等を増やして欲しい。 先ず老人会、(65歳以上)、壮年会(30歳〜64歳)、青年会(18歳〜29歳)、少年団(7歳〜7歳)、を結成し交流する。 ねんりんピック、講座、世話役が大変 趣味・地域活動・教養を高める会等、色々な行事を計画し実践する。 他地区又は他県で実施している処があれば参考にしたい。 トップのリーダーシップ発揮が必要。 旅行、講演会、スポーツ等年間計画を実施する。 会員への連絡を密に参加を呼びかける。 女性会長をつくる。 集落の清掃、美化活動や老若で出来る軽スポーツの実施。 良い事だと思ふ 老人クラブ全体では参加するには無理がある。せめて、高齢者前期・後期位で分ける。老人(高齢)の中には、元気いっぱいの人もある。前期の人にはふつう元気な人(呼称がない)も多い。私は「老人でない」との思い込む人もある。 高齢者だけが考えても無意味である。全ての人がやがて高齢者になることを踏まえて皆で考えていくことが大切である。高齢者の問題は、全ての人の問題であり、誰でもそれから

逃れることは出来ないということ。 自治会、子どもクラブ、婦人会、老人クラブ等の合同会議、 軽スポーツを年間に通じて試合を行う。(年2~3回位)

17 新栄

・年令で一線を引くべきであるから「あらゆる世代」は適当でない。 ・「あらゆる世代」といっても年齢の差があり、合わせ難いのではないか。 ・スポーツや健康づくり、地域活動等それぞれの世代の意見を集約して実現できるように検討すべき。 ・知らない人が多く、活動する人は限られている。お互いの意思疎通を図るには、まず、顔見知りになることが一番。地域での声掛け合いを多くもつ、助け合いの気持ちを持つ。 ・健康ウォーキング、親子GG大会、祭り ・ニューススポーツを取り入れて。 ・レディスだけのGG大会をしては ・PRの方法と勧誘の方法を考えた方がよい。 ・まず、年代別から始めては(50~60歳、61歳~70歳、71歳~80歳、81歳~90歳) ・労を惜しまず献身的に企画、立案、実行する世話人を選ぶ(3~5人居れば何とかなる) ・各世代の気持ちを合わせる。助け合いの心で活動する。 ・校区の指導者、自治会によるリーダーシップが必要。 ・自治会との密接な連携と協力が基本。 ・多くの世話人を募り、趣味、健康増進等元気に、前向きに楽しい行事を幅広く企画、実践する。 ・老人クラブは単一町区毎の形成が望ましい、複数の町区では不便。 ・一般会員同士が顔を合わせる機会が少ない。土地、部落に逢った集まりが良い。 ・校区で行事を考えてもらい、出来るだけ多く参加できるよう声をかける。 ・近所の交流が基本。無理する必要はない。地域交流から自然に要求が生まれ、異なった世代との交流の可能性も生まれるのでは。 ・コミュニケーションを図るには広場や集会所等の整備が必要。

18 若楠

年令を問わず一堂になってやれる事を考える。 行事のことでしょうか?質問の意味が分かりません。 スポーツ大会等 大変良い事と思います。 スポーツ、趣味のダンスなどで、フォークダンス・民謡など…子どももできますよ 夜の老人クラブの行事は出来ません。 個々の趣味の持ち寄りで 祭を創る 声を掛けても集まらない 朝食会等 なかなか思うように集まらないようです。定期的に講演会等をする 旅行・健康の話、若い世代が感心を持つような活動を考えて下さい。 若い世代の人と合同の活動 若い人の集まりに「老人クラブ」が参加させてもらう スポーツ、情報の伝達 行事に参加しやすくする お互いに目上の人に対する応援の積りで自分もいずれは年老いて人に迷惑をかけるのですから、健康なうちに人様に役に立つことを心掛けたら… 世代間交流の場としての活動が良いと思う。 まず校区の公民館などで共にする世代間交流

20 諸富

子どもが集まる行事を行う。 いつもの声かけ笑顔で 年代別の指導者が欲しい(体育、芸術、料理等) 世代別の代表者を選出する。 その時の役員の流儀で活動する。 まず、問 24 を改善することが急務である。 趣味を楽しむ活動やスポーツ活動を盛んにする。 自治会と合体して、その中で「シルバー部」「ヤング部」に分けてみればいかがでしょうか? 10歳、20歳と年齢が違ってくると考え方も変わり、中々難しいことではないでしょうか。 難しい… 地域でのスポーツ行事(グラウンドゴルフ大会等) 子供達との触れ合いの場をつくる 無理 脳を柔らかく受け入れが出来るようにする。又、リーダーシップ力が必要。日頃から魅力を感じとれる(感じてもらえる)老人であること。 早いテンポで移り変わっていく毎日ですので、老いも若きもいう事は難しいと思います。 楽しく活動が出来ること。成果が素晴らしいものであること。 会員の年齢差が大きくなっている(65歳~90歳)、若者や子どもたちまで対象とした活動は、まとまりを欠くことになる。 会員全員が参加出来る様にする。趣味を楽しむ活動、軽スポーツ等健康づくり活動、又、若手の活動を取り入れる。 あまりにも広げ過ぎて、そのようにすることは不可能なことであると思う。 目的を明確にし、世代間のリーダー研修を呼びかけ、交流を深めてゆけるよう取り組み、各世代の意見を聞いて一歩ずつ進めていく。焦れば高齢化が進む現状で、終息した婦人会の二の舞になるのではないかと危惧している。 皆が協力しあう事が一番大事。 地域公民館を利用して、歌・踊り・体操などをしてボケ防止に努める。 60代、70代、80代と町文化祭、おばあちゃんの発表会、運動会等色々なイベントがあり、健康な人や腰が曲がっても参加する人、それぞれ、楽しそうです。引き継いでいきたいと思っています。残された人生を楽しく。 和を壊す人がいないこと。 人の意見を聞く事。 活動の足を引っ張る者がいないこと。 老人、若者という垣根をなくし、行政の力も借りて活動しやすい機会を創って欲しい お互いの立場を尊重し、理解して行動する。 子どもたちと交流する機会を創ること。学校に講師として子ども達の前に立ち、コミュニケーションを図る。 入会者を増やす。 リーダーが必要。 軽スポーツの実施 教養を高める講演を聞いたり、笑えるスライド等の勧奨。 子供が残ってくれるような地域にして欲しい。 あらゆる世代を集める工夫を常に考えること。 世代間がない催しをする必要がある。 年に1回、役員全員が率先して活動を盛り上げる。今の現状を続けること。 強いリーダーシップが求められる。雑音にも負けず、描く世代間へ積極的にアプローチする。 老年者、若手の集會を尊び、明るい希望に満ちた相互秩序で生き続ける事が大切である。

21 大和

便利である。 老人クラブのお世話を高齢者ばかりより、年齢的に若い世代の方にお願ひしたら 楽しくやる各世代間の代表による話し合いが必要だと思う。 ちょっと無理、老人はバカにされる グラウンドゴルフ餅つき大会等 趣味を生かす あらゆる世代が集まるという意味が解りません。老人クラブの中でのことか、自治会・町内会等の関連は？ スポーツと話し合いの場を作る。クラブの友愛活動と健康維持のグラウンドゴルフ、ペタンク大会での地域の交流と仲間づくりの中での活動の中、また、趣味を楽しむ。 高年者は人生の先駆者、経験豊富を生かし若年層と生きがいを追及、指導する老人クラブへ。 老人クラブとの交流の意味か？質問の趣旨が不明。活動の内容を幅広にしたらどうか 中央からの多くの働き方がほしい。 活動の幅を広げる。 文化的催しをしたほうが良いと思う。 学習を基本に、役に立つ喜びを感じる活動、新聞等の発行。 事業の見直し 佐賀県の七賢人、有名な方が佐賀におられるけれど、佐賀県のPRの仕方が下手。子供たちにも教えてやる勉強会など良いと思う。 老人にも若い人にも共通することを行う。 大変良いことと思いますが、上に立つ方(役員)になる方がいらっしやったら最高と思います。 年齢5年の違いがあれば体力も考え方もずいぶん違う。あらゆる世代が一緒に活動は難しい。 もっと若い人が加入するといひと思います。 会員の若手で 集会の時は楽しく集まる様に御願ひします。 皆が出来る簡単なスポーツ等で人を集める。 70歳代でもけっこうに仕事が多く、また、孫の世話などでいそがしいので難しいと思う。 もう少し年のランクを下げたらどうか

22 富士

健康で全員助け合いにより出来ると思う 中高校生の参加、なるだけ若い初老の参加をお願ひしたい
若い世代の活動が出来るだけ参加する 集合する目的が必要
グラウンドゴルフ大会、カラオケ大会等

23 三瀬

地域の美化活動 軽スポーツ活動

24 南川副

運動会等地域住民全体が参加で出来るスポーツ等を実施する。 小学校区ぐらいで、あらゆる世代が参加できる運動会やイベント等考えられないか 部落対抗の競技をして、賞品をやる。市・町の優勝旗を各競技ごとに作る 参加必要無い。自分で動ける人とそうでない人がいる。 区割りを分かり易くする。 リーダーが必要。 皆で用意や片づけを行い、一人一人が責任を持って楽しむ。 出来ない人に周りの人が手助けする。サポートこれが順送りである。 単位自治会の組織とすべし

25 西川副

ラジオ体操 昔で言うところの町村民運動会的な行事の中で 65歳以上になると必ず入会する雰囲気を作り出す行事 行事ばかりが全てではない現在の社会状況の中で各世代の集客は困難。システム作りを出すことにある。 講座開設 (世話人の一般教養が必要)

26 中川副

活動報告を、活発にする(新聞づくり等) 軽スポーツの普及 行政の助けが必要 若者の手足纏にならぬように、老人の立場で支援できる事をする まちづくり協議会で検討する 校区で運動会などが良い

27 大詫間

的確なリーダーを求めて、和気藹々としかも、無理のない活動計画を推進する。 活動が多い 軽スポーツ等論稿づくり活動を 小学生が中心となるような行事を 農業・漁業・ハウス園芸等で多忙な時期を避け、実行されるようにお願ひしたい。 老連執行部が色々計画を立て、実行に移すようにしたら如何でしょうか？ 色々若い世代は、まだ仕事がある人もあるので、じっくり活動出来ないと思う。 佐賀市老人クラブ大会や小学校の運動会、マスゲームで女性会員一同が集まり週1回の踊りの稽古をして会員同士の触れ合いや仲間づくりができ、楽しんでいる。 会員増に期待している。 農業者も高齢化により若手も共働きの世の中、あらゆる世代が集まることは、とても実現しない 仲間づくりの為

28 東与賀

老壮青少年の集い 私の処は年1回地区のふれあい祭で28年目が終わりました。老人クラブ、婦人会が中心となって浮立を行っている。食事演芸 最近では60代の方も働いていられる方が多いので、活動は無理なのかなあ。

29 久保田

- ・各種団体と日常的に連絡調整し、行事等可能な限り実施する。
- ・居住周辺の清掃活動
- ・皆の人が参加対話できる場や活動が出来る何かをする。
- ・若手に対する積極的なPR
- ・共感を持つ
- ・昔の生活状態の語り継ぎ
- ・老人クラブを自治会活動の一部にして、65歳以上自由参加、70歳以上強制参加
- ・若手向けの活動
- ・趣味を楽しむ活動が少ない
- ・若い人が会員に入って思った、活動が多い
- ・会員同士が話し合い
- ・旅行、懇親会を多くする
- ・飲食をしたり、カラオケ、ペタンク大会等をして仲間を増やす様にする。
- ・文化祭やスポーツ大会など
- ・楽しい日帰り旅行、食事会、講演会
- ・自治会とタイアップして
- ・あらゆる趣味の会ではないでしょうか
- ・会話を楽しく誰とでも話したい
- ・年寄りにとっては嬉しいことですが、お勤めしている方が多いのでなかなか難しいと思いますが、若い人が少ないこと。
- ・子供会、婦人会、老人会との合同の作業とか一緒に作るようなものの作業を一緒にする。
- ・若い人への入会促進は必要ですが、若い中心に活動及び若手独自の活動の展開は不賛成で、老人クラブには不向きです。
- ・若手に頼る心を持つように

質問 26 佐賀市、佐賀市老人クラブ連合会、佐賀県老人クラブ連合会等に言いたいこと

1 勸興

時代と共に、時の流れに対し変化を考えていない。時代と共に変化向上の意識が漂白である。連合会上部の人の活動意識の研究不足である。人の一生は一度しかない。これではいけない。自分の職責は何をか確認して欲しい。私たちの西大島で、会長の活発・思考の判断直しく、向学心に燃えて指導して下さるのでとても良い。老人は健康でゆくり過ぎるのが良い。行事が多すぎる。行政がするような事まですることは必要ない。老人らしく良い老人であれば良い。情報の共有 中々大変なのに参加することが苦手です 決まりごとに参加することが苦手です 老人クラブ会報が来ても字が小さいし読むことに大変である。一人暮らしが多い、孤立している人が多い、買い物・病氣・押し売り・詐欺のことで不安が一杯 介護認定前でも参加できる場所が欲しい 独居老人の社会参加について勧誘されているか、見えない 友愛活動の見直しを(特に老人が老人の助けをするには、家事援助や介護手伝では大変難しいと思っていますので、一孝をするようにと思います)

2. 循誘

校区の事を良く知って欲しい 老人会に入会の少ないのはメリットがないからと思う。入会してもなにもなく、面白くない。 家から全く出られない人達の家を訪ねる仕組み 役員を選出するのは難しい。だから、する人がいないから、同じ人が選ばれるのではないか。入りづらいのではないか。 楽しい事を1年に1回でもいいから、実行して欲しい。 老人会に入会して会の用事が多く、入会する人が少ない。婦人会が無くなったので老人会に用が向けられる様に思われる。昔ながらの長老指導では入ってこない。今の年齢から戦後60年たった事と60代70代でも若い方でない子ども・小学生についていけないと思う。考えを変えるべきである。 県老連の情報が殆んどない。 市老連の活動内容も活動毎に報告することが必要。例えば、市老連の参加した会合の内容とそれが市老連とその傘下の組織に的確に伝えられていない。 グラウンドゴルフ、ペタンク等は体協か老人クラブどちらかにして欲しい。 地域に根付いた会にすべきで連合会はそのことへの支援を考えるべき 県・市もっと力強くやってもらいたい。机上での文章等は立派であるが、行動は生暖かい。公僕としての自覚の欠如を感じる。 老人会がほほえみ館で多くの趣味の会を開いてほしい。但し料金は低いほうがたくさん集まると思う

3 神野

勉強中です 私の老人クラブ会、神野クラブ会、第1クラブ福寿会は年に何回か旅行、一日研修があるので楽しみです 80歳以上で病気の人は欠席しがちで会の足を引っ張ることになる 有り難いと感謝しています 催し物の参加には特定の人のみ参加している 上部団体への上納金(会費の2/3)が高いので、単位クラブの活動も年々鈍化しつつあり、個人としてのメリットも少なくなっているのでは正されたい。 校区老連としての独自事業の明確化と 実行評価 老人クラブに対する市よりの助成金の内容・条件等が「ふれあいサロン」実施団体への助成と似通っており、会費無徴収の実態等は老人クラブの組織弱体化に大きく影響を与えているので制度の運用上早急な是正が必要である 市老連執行部は、一般会員の生の声を聞く機会を設けることにより通常の理事会では得られない要望意見の交換により、新しい課題と対応策が期待される 役員表彰時に永年活動された連合会役員等の表彰がなされているが、単位クラブの一般理事で長年苦勞されている方の顕彰は出来ないでしょうか 葬祭費の配分を増やすため、現状の大部分は社会福祉協議会に寄付されているようだが、之を改め高齢者連合会になされるよう、地域住民に佐賀市老連として周知・徹底を図ってもらえないか 数回に分けクラブ活動の交流会を実施してもらいたい 市・県老連の役割分担がすっきりしていない。クラブまで活動内容が届いていない 校区によっては、市老連への加入がなされていない。もっと

魅力ある指導が必要である 各クラブの活動内容をもっと知らせて欲しい 市老連だよりは内容が充実している

65歳の年齢は早いと思う。老人会だと妙な反応を受けた。70歳が妥当と思う。敬老の日にはみんなが国旗を掲げるよう奨励すべきである。各単位クラブ施設、歩いて行けるクラブ集会所の施設を良く改善してもらいたい。個人情報保護、管理をしっかりやって欲しい。役員任期問題と若い人の役員活動に期待する。各単位クラブの活動のマンネリ化打破、斬新な企画を願いたい。町村合併してから行事運営に一般会員の参加が少なく無視されている様に感じている。市老連・校区老連主動による会合は活動が多く、単位クラブ活動に主眼を置いていないため、活動が役員や一部の人達に留まっている。一般の会員は市老連、県老連に対する認識が全くない。ご苦勞に感謝します。市からの補助金を制約せず自由に使えるようにして欲しい。会計の成り手が無く、会員を脱退する人がいる。奉仕活動も良いが、身近な話し合いの場を多くしたい。クラブ活動でお茶も提供出来ない状況、会員を増やしても助成金は増えない。単位クラブからの上納金が高すぎる。市老連の囲碁大会で、折りたたみ碁盤はムードが無い。正規の碁盤にして欲しい。

4 赤松

倶楽部大会での出し物の出演者を役員だけの大会ではなく、会場がないから仕方がないけれど、皆さんの熱意を会員の皆さんをお誘いして参加したいですね。一般会員さんの席がなく腹を立てて帰られるのを見受ける事があります。せつかくの補助金が負担金として徴収されている。補助金利用に制約が多い。高齢者の会合には飲食が欠かせない

6 西与賀

- ・県・市老連の負担金が多割に市の補助金が少ない。無理に加入させてもダメ。ひとりひとりの人生がある。単位クラブの活動が原点であり、それを支援する組織であるべき。老後は健康が大切であり維持についての研修会の開催。介護についてもっと知りたい。会長ほか役員任期を短く決めて回転をよくし風通しをよくする。若い人を役員に置いて新しい風をいれて活動する。祝い金や品物等ばらまきと思われることはやめたほうがよい。
- ・ゲートボールの昼弁当ぐらいは出してもよいのではないかと。何のために老人クラブ会員を増やすのか。入会希望者だけで十分ではないか。学識経験者等の講演会を実施する年2~3回。単位クラブからの県市の連合会の経費吸収はやめて貰いたい。県は県から、市は市から経費を出してもらおうようにして下さい。これらのアンケートの意見を参考にして、マンネリ化の防止を。佐賀市交通安全推進運動は、地域の実情に即した具体的な実施計画を策定し、効果的な活動を町校区で幼児、児童への交通安全指導を展開した。平成25年度佐賀市老連事業報告にあるが、本当にその成果が上がっているのでしょうか？単位クラブでの活動予算は約70%を上部組織に吸収され、末端組織では活動はおろか、その運営すら出来ない状態にあります。よって、例えば、児童への交通安全指導を佐賀市老連として取り組む姿勢が有るならば、単位クラブ当たり10着はユニホームも必要だと思います。うその報告は駄目。年会費2,000円を納入しているが、その用途が不明確。他県の老人クラブの方と交流して参考にしてはいかがでしょうか。運動資金を創り出す。シルバーセンターの様なアルミ缶・古紙等の回収で資金作りを。国・県・市の多額の補助金に努力を。老人会で認知症・病气予防対策で、元氣アップ体操等しているチームに助成金を。マンネリ化、数の確保のみに走るな。高齢者スポーツ公園や施設の建設を。自治会との障壁は特に必要はない様に思う。グループ分け程度でいいのではないかと。高齢者パソコン教室を受講して、初めてパソコンをして別の世界が見え、又、丁寧に指導して頂き感謝しています。入会勧誘の方法を一考する。

7 本庄

単位老人クラブへの佐賀市の補助金について補助対象項目が厳しく面倒である。サロン活動の補助金が活用しやすく活動が盛んであるとの情報もある。

市老連での催しは校区代表が参加することで、役員と会員数名に限定されているので、参加者選定に困る。校区単位の催しを主に実施すれば、若い人が入会されるのでないだろうか。市老連(スポーツ大会以外)は、校区役員主体で可と思われる。

役員の方は大変でしょうが、頑張ってもらいたい。現状維持でも大変満足です。細やかに情報等配布して頂き感謝しています。

助成金の会計報告をもっと簡素化出来ないか。助成金の額が少ない。せめてふれあいサロンなみに。

組織維持のための活動のように見える。活動がマンネリ化している。

春の総会の時間短縮を検討する。新入役員と新会員の研修を強化する。春の市老連総会が長時間になるのに出席者にペットボトル(お茶)の準備をして欲しい。中央の集いは今の在り方で良い。老連の他よりは毎月配布してもらうので理解できる。負担金をなくして欲しい。市や市老連、県老連の行事が多すぎる。動員制を止めるべきである。

今のままで良い。3段階の組織が必要なのか？経費の無駄である。役員のための組織しか見えない。権力主義になっている。

8 北川副

活動補助金をもっと増やすべきだ、補助金は少なくて活動できない
サロンの補助金は減らすべきだ、長寿会補助と内容に差がありすぎる
組織(団体)を作りすぎだ。減らすべきだ。 会合の簡素化を図られたい 複数の老人組織を一つにまとめたら如何
か 行政の力を発揮して、会員を増やすべき、老人会の力では難しい 市・県老連への負担金が多くて校区行事
が出来ない。減らす努力を… 本部役員の数が多くはないか、少なくして運営費を賄って欲しい 60歳は現役だ、
老人会への参加は難しい除外すべきだ 会計報告が厳しすぎる。現実に合った簡単な処理で行えるように

9 巨勢

初詣三者参り、さなぼり旅行など、民間のツアーと比べて内容や料金など劣ると思うので、近場で良いので、内容を検討
して欲しい。
大いに老人区クラブに参加することをPRする
地域によって、クラブの名称を〇〇老人クラブとせず、長生会・長寿会などまちまちな名称をつけている。市や県で同一
にする必要があると思うが・・・
全国老人クラブの本部に要請して高齢者の会なので、明るい名称を考えて頂きたい。全国に名称募集しても良いのではな
いか。

10 蓮池

上層部の方々は行事の都度、大変だと思うが、各行事の人数のことだけでなく年齢層についても常に考慮して欲しい。
老人会に入会しているからこそ、人との交流や各種の行事に参加でき、生きがいを感じている。今後も、色々な行事を行
って欲しい。 補助金で、対象になるとか、ならないとか、厳しすぎる。会員の会費の使途と同じ扱いにして欲しい。
補助金の金額 46,560 円は、県・市・校区老連の合計負担金よりはるかに少ないにも関わらず、使途の対象内外の規制が
中々緩和されない。 単位クラブ補助金について 46,560 円(30名以上)これは1名当たり 30名で 1,522 円、60名で
776 円、100名で 466 円となり、会員数が多ければ助成額は減額となる。多くても少なくとも平等な配分が必要ではない
か。会費増をすれば、それだけ助成金は少なくなり、会員増の意欲が阻害されている仕組みではないか。
校区によっては、活発な活動をしているところもあるようだが、このような校区の情報をもっと流してほしい。
もっと老人クラブのパワーをPRすべきだ。 ふれあいサロンでは別に何人の活動(地域に対し)していないのに、飲
食代も認められ、且つ、一つの単位自治会で年 10 回以上開催すれば 9 万円の交付金が出ている。老人クラブとの差が大
きすぎるのではないか。
今まで通りで良い。 行事が多すぎる スポーツ大会は高齢者にとって健康の為に良いと思う。 現在
会計をしているが、特に補助金申請報告の問題がややこしいと思う。

11 兵庫

補助金の運用について、もっと自由に現実的に使わせて欲しい。会計報告書等ももっと簡単にしないと、これからの会計
役は成り手が無いと思います。 老人クラブの役員を引き受ける人が大変です 各種の方法で補助金を増やすこと
が必要であろう 今後は老人会の役員の成り手がなくなる 役員に成り手の無い問題点、老人クラブ活
動助成金の報告書の簡素化、使用範囲の幅を広げ、少なくとも弁当位は承認して欲しい 事業企画・運営施行ご苦労
様です 老人会役員は余暇をいかに有効に楽しみ過ごすかです。ぜひ価値ある判断を 役員をしていると出て行
くことが多い、家事労働も出来ない 一堂に会する事が出来る催しが望ましい。有料企画でも良いので楽しみたい
校区単位の活動で良い 下部組織まで徹底して貰いたい 年齢相応の活動を楽しくやりたい リーダーと
して色々世話頂き敬意を表します 各種団体との連携体制を作って欲しい。各種団体がそれぞれ、似たような独自の
計画が出されるので、趣旨が明確でなく、又、日程調整等で困るケースがある。 まだ若い家族に頼まれ内事がある。
老人会行事が多いように思われる 末端組織の活動を充実すれば良い 各会の総会等動員数を指示することはや
めて欲しい 身近に感じられない

12 久保泉

補助金の事務手続きを簡素化して欲しい 観劇活動の推進を図って欲しい 市老連主催のパソコン教室の参加数
を多くして欲しい。 パソコン教室への再入会禁止を中止して欲しい 役員への指導に感謝。行事等の報告にして
載せるので・・・ 高齢者はいろいろな事を知ることが出来るから

13 金立

1.老人クラブの奉仕活動は止めて欲しい。 2.会員は気楽に集まって、四方山話をする事で気晴らししている。市、
市老連、県老連の計画する事業が多すぎる。単位クラブ、校区クラブに自由度を与えるべきである。 3. 活動が上滑

りの傾向がある、情報が新市町区のみに限られる為、従来の旧市民の情報が少ない、一般老人会への影響が少ない。 4. 老人に奉仕作業はきついです。 5. 講演会や体育祭等に於いて参加者を制限せずに希望する人は全員参加出来るように。 7.市老連、県老連の活動が見えない。 8.老人クラブに種々の活動(児童見守り、地域奉仕、友愛活動、など)を期待し過ぎる。市健康福祉課の所管かサロン活動があると思うが会費0円補助金だけで運営飲み食い自由と聞くのでしょうか。 9. 市老連は校区、単位クラブ活動(集会、奉仕等)方法を指導して欲しい

14 高木瀬

佐賀市老連大会は老連だよりを見ると盛大に開催されているようだが、収容人数の問題と思うが、個々の単位クラブよりの参加が制限されているようだが、老人クラブへの意識改革、参加によっての高揚等、一度参加してみたいと思う。

市老連は単位クラブからの会費徴収はやめて欲しい。

個人会費は1,000円程度。活動費用は2割負担・8割は県よりの支援を。

色々の参加者に動員費を支給して貰いたい。

年会費が70~90%程度上納されている。再考が必要。

運営費が少ない。

一般的には以前より忙しすぎて閉口している。役員に成り手がいない。

なかなか若手が入会しない。

1年に1回は全会員にいろいろな研修をして欲しい。

保健・交通事故防止の指導で時間が長いのはありがた迷惑である。下手の長談義は良くない。

新しい事にチャレンジする姿勢を見せてゆけばさらに活性化していくと思っている。

会員を増やしていき、役員のみでなく会員にも幅広く声かけて行事に参加させて欲しい。

もっと活動内容をPRして下さい。何回も大きくお願いします。

役員の方々が多忙の中、色々と面倒を見て下さるが、みんなが喜んで受け入れてない事がある様で、役員は大変だと思う。

会員の協力が必要と思う。

自分自身、積極的に参加していないので分からない。

老人クラブで作成する資料の印刷・コピー等安価で利用できるようにすると老人クラブも助かります。

この種のアンケートは個人情報の見地から個人に直接手渡し配布し回収するべきであり、不相当と考える。

15 鍋島

役員の行事が多い 旧市、以外との負担金不公平で高すぎる 佐賀市の旧市内は校区別単位で市老連に加入しているが、旧町は町単位など統一された条件ではない 他県からの入会者に郷土史、人物史を知り後世に伝える工夫をして欲しい 総会のスケジュールで挨拶、祝電披露、会務報告、決算、予算など事前に配布されているものもあり、簡潔にして、講演等に力を入れて欲しい 総会に動員をかけない方法を 行事の曜日が固定化されているよう地区の行事と重なる 市・県老人クラブの目的が名目だけで単位クラブに届かない 市・県・各地の老連との関係が分からない 高齢になり、行事に参加できないから負担金の恩恵がない 鍋島長生会は88歳以上年会費免除だから、市老連・県老連の負担金も免除したら会員数が増加する 老人の食生活情報、料理方法を発信して欲しい 健康ガイドブックの配布

16 嘉瀬

老人クラブに入る年齢者は沢山居るけれども、役員になされる。又、活動の範囲が多くて参加出来ないなどで迷惑がかかるなどで入会しない人が多すぎる。 若い人が仕事しているので、中々老人クラブに入会する人が少ない。 各部落に老人センターのように何かして欲しい。(演芸の話、合唱、折り紙、健康の話)・・・上手な方が専門の方をお願いしたい 大きな組織にしまうと総花的になる。せめて、町区単位での自主性を持たせることが活性化出来るのではないかと 町区のマンネリ化した「おちおご」みたいな会や役員が企画して年に1回集まりイベントに全く魅力がない。本当は全員が考えて創造していくことも知れません。役員さんだけを責める問題ではない。自らの参加意欲意識の問題もあると思う。 総会等が長時間過ぎる為、もっと時間短縮をして欲しい。 老連からの単位クラブへの補助金が少なく、連合会の存在価値が見えない。 公共的な事業を実践する場合は助成を考慮して欲しい。 市老連・県老連の総会出席は役員だけでは無く誰でも出席出来ませんか? アンケートを回収してどの様に活用するのか問題です。 自治会、社協等でもPR加入協力を要請したい。 交通見守りについて、もう一度考えて頂きたい。若い時の様には体は動きませんので、とっさの時は行動がなかなか出来ません。 農村では老人も畑やその他の家事などに多忙でいろいろと事が多すぎるのでは

17 新栄

・老人クラブ(年会費)の支払いは役員のみ活動のようです。 ・良いアイデアの情報を発信してもらいたい(健康、

旅行) ・県とか市とか広い範囲よりも、より狭い地域で多くの老人が活動することを基本にして欲しい。 ・連合会などといった活動がつまらなくなる理由かも。近所の同世代の友好活動が一番大切。 ・体の不自由(歩けない・人付き合いのできない人など)な方々をどうやって集会させるか考えてもらいたい。 ・校区によって規模、環境も異なるので、一律に同じ歩調で事業をするのは困難。 ・老連会長、役員は地元でどんな活動をされているのか、リーダーとして活動されているのか(例えば、会員を何人増やしたとか、ボランティア活動しているとか) ・県、市老連役員は地域老人クラブの実態をもう少し知って欲しい。 ・総会での役員選出、運営など本部で決定しているのでは。開かれた連合会に早くなってほしい。保守的ではないか。 ・先進地調査研修として1泊2日で観光ホテルでパタンの研修・慰安旅行ではないか 40数万円は0に、我々は自己負担で活動している。 ・総会について ①質問の回答は連合会会長がすること。(事務局がすべてこたえるのは間違い) ②祝電は名前だけを介绍すること(時間のムダ・売名のみ) ・総会が形式的で、挨拶ばかりで面白くない、楽しい会になるよう企画して欲しい。 ・活動に必要な器具用具を全額補助すること。(例 カラオケ・大型テレビ・運動用具「ヨガマット、バランスボール等」 健康になれば長い目で見れば市の負担が減る) ・補助金申請はもっと簡単にして欲しい。単位クラブ補助金をもっと増やして欲しい。 ・補助金の使途については、老人会行事に伴う飲食は認めるべき ・年金の中から行動するには資金が足りないの、もう少し補助して欲しい。 ・新栄公民館の新築移転に伴い、隣接する緊急避難場所・軽スポーツ講演を整備して欲しい。 ・アンケート結果を単なる参考資料とせず、分析し、今後の対応等全員に配布すること。

18 若楠

佐賀市に引っ越して4年、老人クラブに加入して2年目で組織を理解していないので分かりません。老人に対する行事等の連絡が少なく、又、あっても分かりにくい。 お世話の方々にはいつも頭が下がります。 毎年末に市老連へお願いしている「助成事業補助金交付申請書」の作成書類が大変複雑なので簡略化をお願いします。 単位クラブでは「老人クラブ」とは呼びませんが、上部の市や県が「老人クラブ」という名称を使うため、若手の入会が悪い。先ずトップより「老人」と言う文言を使わないようにしなければならない。 アンケートの項目が多すぎて、しつこいぐらいただだったので、高齢者は分かり易く数少ない方が良いと思う。 役員の任期は最長5年として欲しい 市の助成金の増額を、現在の倍額を希望します。 マネリ化している。連合会の指示がない。各クラブの活動を尊重し援助する。旅行に新鮮味がない。各クラブで計画し、連合会は費用補助に徹すべき。業者との癒着が疑われる。 役員さんの一層のご努力をお願いします。 老人という言葉無くして欲しい。 大変ご苦勞様です。 入会して1年にならないので分からない 佐賀市へもっと補助金の増加を・・・ 書類は簡単に・・・面倒な事務は遠慮します。役員さんの負担をなるべく減らして下さい。今のまま良いと思います。市老連大会やスポーツ大会など行われていますから

20 諸富

各クラブの定例会へ2~3ヵ月に1回ぐらい、笑いの講師を派遣して欲しい。(楽しかった、面白かった等の情報発信のため) 単位地区老人クラブで活動発表会をするのはどうですか。 役員個人の意見を会員におしつけない。若手の活用をすべき。 役員の任期は何年か。佐賀市の役員は何名か。女性の役員は何名か。 会に参加している方はいいが、家に閉じこもり気味の方が心配です。近所での見守り把握が大切だと思います。 単位老人クラブへの更なるご支援をお願いします。 地域の行事には毎年参加出来るが、佐賀市全体の行事には参加したくとも出来ないのが現状です。PR不足というか、役員さんだけが参加しているみたいで、我々一般にも声を掛けて欲しい。 一地区の役員では何があっているかは分からないし、出席したくても出席出来ないのが現状です。 新規加入年齢に達した人でも、まだ働いている方が多く、老人クラブは行事が多くて忙しく思えるとの意見がある。 70歳近くまで仕事する人、働く人が多くなっている今、入会する時期を考えるとときでもあると思う。 旧佐賀市は会員の増強に力を入れるべきである。そして、バランスのとれた老人クラブにして欲しい。 佐賀市との合併と同じようにあまり良くない。 単位地区独自のクラブを作るべきでは 連合会はいらない 老人会の老人と言う名称を変えれば クラブへの補助金を増やして欲しい。 クラブの活動に、市の車を貸し出して欲しい。 行事の予定を立てるときは、しっかり事前調査をして欲しい。会員も予定があるので、出来るだけ予定の変更がないように努力して欲しい。 老人と言っても忙しい毎日です。あまりにも活動が多い。ふれあいサロンと老人会と一緒にではだめでしょうか。 男性は早く亡くなったり、70歳ぐらいまで働いているのでクラブの会合に出てくる人が少ない。女性だけでお願いします。市老連の運動会など一部の役員の参加する行事を見直し、又は廃止し、校区や地区への助成を増額して欲しい。 補助金を増やして、活動が行いやすいようにして欲しい。 施設、会場等利用料金の割引等をお願いしたい。 「老人」というネームのイメージが良くない。 押しつけがましく、すべて行事が与えられるが、そうすると「ねばならない」というプレッシャーで疲れる。 官僚組織的な印象がある。 会員数に対する補助金が少なくて、理想とする活動が出来ない。 高齢者について、もつと活動をすべきである。 活動がユニークで地域貢献度が高い組織に対する補助金を傾斜配分として欲しい。 毎月の例会において、各方面からの出前講座は大変勉強になっています。 「老人」という呼び方、何とかありませんか。いかにも「ジジイ・ババ

ア」といった感じがする。老人は活動範囲が狭くなるので、上層部はあまり意味がない。老人福祉法制定から半世紀経過し、本来の制定の目的と異なったクラブになっているので、校区(諸富)中心で活躍すべきである。校区の老人クラブは、どの地区も行事に必ず参加して頂きたい。老人クラブにメリットのある助成金の交付と校区の行事に注目をして欲しい。老人クラブに対する市の助成金の増額をお願いしたい。役員になったら忙しすぎる。仕事の分担を考えて欲しい。入会はしたが、未だ農業の現役だから活動が出来ない。年齢に成ったら全員老人会に入会するようにして欲しい。地域での活動は大変盛り上がっているのに、校区での組織活動だけで上層部は必要なし。

21 大和

組織をあまり大きくしないこと。最大でも旧町村単位 旧市と合併編入との負担金の同一基準にすべきだ。現況のままよい。老人クラブの名称の変更。活動助成金の報告書を簡単にしてほしい。老人クラブの年齢の定義が良く分からない。若手を60歳代とするなら若手に地域貢献、奉仕活動的なことを担っていただきたい。70歳代後半の人達には楽しく行える活動に参加して頂く等の分担を考えてほしい。今のままの活動を楽しみながら、若手向けの活動を実施していく。旧市内の老人クラブ活動の積極さが見えない。グラウンドゴルフ、ペタンク大会前の各校区の体育部長を集めて協議することをお願いします。大会がスムーズに行われる話し合いをしたいと思います。若手の入会者が少ない。会計、使途内容に制限をしない。会員と役員との間に問題意識に差異がある。地域の小さな老人クラブの活動を支援・研修の充実。他市より転居して、まだ詳しく佐賀市のことがわかりませんが、老連の新聞等を購読させていただき、佐賀市は活発に活動されていると思っています。佐賀市が老人会に援助しているお金は単位クラブにまかせて、使用の明細まで制限しないのでいいじゃないか。あまり知らないことばかりでありません。老人クラブは地域に貢献しているが補助金の減少で会員が減っている。年金の減少もあり、楽しんで参加を増やしてほしい。老人会の時の当番の仕事を少なくする。会長の話をもみんな聞かない。これからの活動助成金は、もっと使いやすく報告も簡単にしたいと思う。もう少し会員を増やすため、魅力ある会に。文化祭等の催しにも、役員だけの参加ではなく、一般の老人クラブの人達も参加出来たらいいと思います。他町村ではだれでもできるということを知ったので・・・ 旧市・町村合併町を同一基準で取り扱うこと。

22 富士

支部の方にも補助金を出して欲しい 支部にも活動資金が欲しい 支部に金増やして欲しい
もう少し補助金を増やして欲しい 年会費10,000円でしているけど、活動しようとしても何も出来ない
県市より老人クラブに補助金を下さい 助成金の増額 活動が広域になれば参加出来ない
地域の老人クラブの活動に他地域のクラブ員を受け入れること 高齢になるにしたがって加入者の方々がワンマンな人が多い、身勝手 会長が積極的で90%以上参加している。別に言うことは無い

23 三瀬

山間地にコミュニティセンターが欲しい 80歳代の活動が多すぎる

24 南川副

補助金申請は簡素に出来ないか、女性役員の登用をもっとすべきである。市町村対抗競技やペタンク大会、ゲートボール競技、グラウンドゴルフ大会で勝ったチームは市・県大会へすすめるようなことに。いろいろの事を参考にしたのですが、身体がついて行かず後になる事が多いので残念である。元気な皆さんが頑張っていて欲しい。県老連の動きが全く分からない。川副町老連の解散を強く希望する。市老連のみで良い。クラブ活動がマンネリ化しているように思われる。各会員から会費を増額してもっと楽しく充実した会におるように望みます。

25 西川副

入会勧誘の年齢が地区で異なるので、65歳になると入会年齢という統一的决定を提案して欲しい。市・県の行事が多すぎるので入会者が嫌がる(役員に成ったら大変だとの思いがある) 会費が高いので他の団体へ散らばっていく 合併の後遺症があり、上手くいかない 市の行事が数多いので、単位クラブのコミュニケーションが悪くなりつつある。市の行事に出来るのみとなった 補助金のランクを30人基準だけでは無く50人ランクを設定して欲しい。会員数に応じた補助金支給を試案して欲しい(算定方法の改定) 役員手当(報酬)も考えてもらおうと、役員依頼もいくらか柔ぐので...

26 中川副

情報活動に力を注いで欲しい 老人クラブの魅力、価値観が薄いように見える。もっと一般会員(末端)と同じ目線で物事を判断し実行して欲しい。校区の老人クラブで良い いろいろの活動、事業、スポーツ、健康等各地区

老人クラブへの指導、又、出前講座等もっと積極的にして欲しい 運動行事を真夏や真冬にするのが不思議です

27 大詫間

行事計画等を出来るだけ減少させる。 現代は何か多忙な時代ですので、老人会の会員はましてや役員ともなれば、一段と忙しくなっていますので、その点が老人会の発展、ひいては会員増加にはつながらない。 役員ばかりで、あまり役に立つ人がいないと人から聞いた 市老連組織の改革が必要 役員を早く終わりたい みんなの為に頑張っておられるので有り難い、佐賀市老連の行行事が多い。 体育関係や女性委員の行事も多い。 地域で違うと思うが、農業者はそうそうには活動に出ることは大変である。

28 東与賀

高齢化が進み身体が不自由になって、加入も減少し活気がなくなってきた。私は平成 16 年度会長 14・15 年副会長でしたが、多くの会員が参加して頂いた。話し合いを重ねて活気を取り戻したいです。役員の方たちとても色々やって頂いています。とても感謝しています。

29 久保田

・全国的な情報を収集し活性化を図ると共に、対外的に活動の実態を発信することが大事である。 ・老人福祉の向上をもっと考えて ・老人クラブへの補助金を増やして欲しい。今は逆に減になっています。 ・活動を進めるにはやはり資金が必要としますので宜しく願います。 ・佐賀県老連、佐賀市老連が会員にはより遠くみえる ・より一層の活動を望みます ・補助金の会計報告書の改善。あまりにも複雑すぎる。初めから偽りの報告書をつくらねばならない事が納得できない。 ・毎年 11 月に事業が多くて、クラブ独自の事業への参加がやりにくい ・県老連は遠い存在、市老連は新しく編入した南部老連との温度差。佐賀市は助成金の減額に加速度がつき町老連の活動が減速する。 ・地区だけではなく、町の老人クラブの集まりが大切 ・会員に届いていない ・県老連、市老連との話が少ないため色々なことが解らない ・身近ではない、話が届いていない。 ・会計報告を何とかする。補助金より会の負担が多すぎる ・市の補助金が少なすぎる。市県老連の会費が高すぎる ・県市がもっと活動方針を私たちのために考えて欲しい。 ・県老連の会費を無くす。行政だけの交付金でして欲しい。会費が多くて助成金が少ない。校区会費だけで十分ではないか。 ・災害時等の訓練。昼間部落に居るのは老人だけだから ・うどん等売らないで会費を上げてください。 ・必要のない物の購入したくないです。 ・会費が足りないと言っている。物売りはしないで欲しい。会費を上げた方が良い。 ・年寄りになって役員をするのは大変であり、若い人に役員を頼みたい。 ・助成金の使い方を細かく制限するのはいかかかと思う。老人会は楽しくあるべき。飲み食いでつるしか集まらないのではないのでしょうか。年寄りに教養、友愛なんてかたい事云わず楽しくお茶していいのではないか。社協からお金が出る「ふれあい」は何に使っても会計さえきちんとしていけば良いそうで老人クラブに入らずこちらに流れて行っていますよ。一考を ・私たちのクラブは上等だと思ふ。他の地域との交流もしたらといいですね。 ・会員が少なくなり入会者が少ない。だんだん会員が減ってゆくようで寂しい思いになる。 ・老人から若い人に自転車のマナーを教える ・結婚していらっしやらない方もいるのでなんとか ・問5について・・・主に災害時のことで、理想は2ですが、災害時は不在で不可能 3は同世代が多く、自分の事で手一杯で頼まれない等で車椅子等で介助してくれる人が必要ですが、その様な具体的な介助対策について老人クラブは行政と話し合ってほしい。

〒849-0919

佐賀市兵庫北三丁目8番36号

佐賀市保健福祉会館(ほほえみ館3階)

佐賀市老人クラブ連合会

会長 木下 治紀

常務理事兼事務局長 中野 公利

電話 0952-32-2561 FAX0952-32-2565

E-mail:shirouren@car.ocn.ne.jp

URL:http://sgrouren.sakura.ne.jp